

2020年度

# 事業報告書

(自) 2020年 4月 1日

(至) 2021年 3月31日

社会福祉法人 北海道リハビリー

## 目 次

|    |                        |    |
|----|------------------------|----|
| 1  | 事業概要                   | 1  |
| 2  | 事業実施状況（拠点別）            | 9  |
|    | 2-1 法人本部               |    |
|    | 2-2 クリーニング事業本部         |    |
|    | 2-3 リハビリー・クリーナース       |    |
|    | 2-4 リハビリー・おおぞら         |    |
|    | 2-5 クリーニング事業部          |    |
|    | 2-6 リハビリー・エイト          |    |
|    | 2-7 美しい森               |    |
|    | 2-8 セルプさっぽろ／ウェルプラザやまはな |    |
|    | 2-9 エルフィンホーム／地域福祉推進室   |    |
|    | 2-10 陽だまり／地域福祉推進室      |    |
|    | 2-11 ポプルス              |    |
| 3  | 地域に向けた社会貢献の取り組み状況      | 35 |
|    | 3-1 地域における公益的な取り組み     |    |
|    | 3-2 その他の地域貢献活動         |    |
| 4  | 理事会・評議員会等              | 38 |
| 5  | 職員研修等                  | 41 |
| 6  | 行事・事業等                 | 42 |
| 7  | 主な来所者（施設見学）            | 43 |
| 8  | 職場実習（受入れ）              | 44 |
| 9  | 施設設備整備実施報告             | 45 |
| 10 | 組織図                    | 47 |
| 11 | 利用者・職員の在籍状況            | 48 |

## 1. 事業概要

---

2020年は年初から新型コロナウイルスが世界中で猛威を振るい、日本国内でも国民の健康だけでなく、経済活動等にも甚大な影響を与えました。北海道リハビリーにとっても、コロナ禍の対応に明け暮れた20年度となりました。

まず法人における感染防止に全力を挙げました。マスク着用や手洗い、換気をはじめ、利用者や職員の体調確認など、基本的な対応を各事業所で励行しました。法人内では、6月に美しの森の利用者1名、11月にエイトの職員1名、12月におおぞらの利用者1名の合わせて3名が新型コロナウイルス陽性と診断されましたが、それ以上の感染拡大は防ぐことができました。

事業面では、クリーナーズのホテル部門を中心に大幅な物量減となり、その対応に追われました。雇用調整助成金を活用した計画休業を実施して生産調整を図るとともに、従業員の雇用を守りました。助成金は、法人全体で延べ6,213日分、4,357万円に達しました。

クリーニング事業全体の売上げは前年度の87%（クリーナーズは72%）に止まりましたが、コロナ禍の厳しい状況で、おおぞらは前年度を上回る実績を残すことができました。

引き続きコスト削減にも取り組み、経費を約2,500万円圧縮しました。また、計画していた設備投資等は、その多くを延期または中止とし、新しいグループホームの補助金申請も1年先送りしました。

その結果、2020年度の法人サービス増減差額は約8,200万円の赤字となりましたが、燃料費の低減（前年度に比べ▲6,428万円）や支出の抑制等により、予算に対して赤字幅を1,450万円ほど抑えることができました。一方、資金収支では約3,680万円の差額を残すことができました。

新型コロナウイルスの影響で、地域の皆さんに親しまれてきたボランティア・カーニバルも初めて中止せざるを得ませんでした。また、法人内外の行事や研修も多くが中止となり、利用者の皆さんにとって寂しい一年となりました。

こうした厳しい状況にはあるものの、法人の活動としては、人材の確保・定着・育成を目標に、2020年度も新卒採用に力を入れ、2019年度と同じく2名の入社が決まりました。また、正職員の昇給や契約職員の処遇改善を行いました。消費税の増税に伴い新設された「福祉・介護職員等特定処遇改善加算」を取得し、新たな手当支給制度を整備しました。さらに定年延長の基本的方向性を示しました。

全道224のA型事業所2019年度工賃ランキングでは、当法人のおおぞらが1位、クリーナーズが2位、ウェルプラザやまはなが3位となり、3年連続でトップ3を独占しました。高い工賃は利用者にとっても励みになっています。

ICT（情報通信技術）の利活用を推進するため、専任の担当者を配置し、クリーニング事業のシステム化検討やWEBカメラ会議の導入などを進めました。また、利用者の確保を強化するため、専任者を配置し、道内の特別支援学校等との連携を強めるとともに、送迎体制を充実させました。

この他、事業再構築3か年の最終年を迎えたエイトでは、福祉を核とする体制作りの一環として、新たに作業療法士を採用し、11月からサービスを始めました。年度末での終了を予定していた印刷事業は、得意先に丁寧に対応しながら、円滑な店じまいを心がけました。

北海道リハビリーの法人経営は、かつてない厳しい局面に立たされていますが、コロナ禍を、法人の体質を見直し再構築する、むしろチャンスととらえ、長所をさらに伸ばし、短所を克服していく考えです。このため、3年計画の2年目であった第4期中期事業計画はリセットし、2021年度から向こう3か年の新たな第5期中期事業計画を編成しました。これと並行して、設備計画及び財務計画も策定し直しました。

今後とも「利用者ファースト」の精神を大切にしながら、北海道リハビリーの目的である、利用者が生きがいをもって暮らし、働ける環境作りと、福祉サービスの更なる向上、赤字体質からの脱却を目指して参ります。

## 決算概況

---

### 1. 事業活動収支

#### (1) サービス活動増減の部

##### ① 就労支援事業活動の状況

###### (ア) 就労支援事業収益

法人全体の就労支援事業収益は、前期比 355,508 千円減の 1,633,520 千円を計上しました。おおぞらと美しの森は収益が増加したものの、クリーナーズとセルフさっぽろは、新型コロナウイルスによる需要減退を受けていずれも減収となりました。また、エイトは印刷事業を縮小したため減収となりました。

###### <リハビリー・クリーナーズ>

取引先ホテル等の稼働率が低下、休館や倒産も相次いだため、ホテルリネン及びホテル産業部門を中心に大幅な減収を余儀なくされました。就労支援事業収益は、前期比 182,190 千円減の 460,897 千円となりました。

尚、就労支援事業収益には、計画休業に対する雇用調整助成金 28,767 千円を計上しました。

###### <リハビリー・おおぞら>

取引先病院 1 件が閉院したほか、多くの病院で外来受診者・入院患者が減少したため、病院寝具等の取扱量が減少しました。一方で、契約単価の値上げや既先から新規物件を受諾するなどの営業努力により、就労支援事業収益は、前期比 4,933 千円増の 971,901 千円となりました。

###### <リハビリー・エイト>

印刷事業の終了に向けて減産を進めました。計画では前期比 20%まで生産量を縮小する予定でしたが、既存顧客からの受注が続いたため、計画比 183%の 119,155 千円の収益を計上しました。本格稼働を開始したホテル等のタオル仕上作業は、新型コロナウイルスの影響を受けて、計画比 65%の入荷量に留まりました。

印刷事業、タオル作業、軽作業を合わせた就労支援事業収益は、前期比 169,380 千円減の 137,103 千円となりました。

###### <美しの森>

コロナ禍にあっても施設外就労の清掃事業は堅調に推移しました。パン製造販売は、訪問販売先での対面販売が規制されたものの、注文販売への変更や商品種を見直すなどの工夫により、売上は増加しました。就労支援事業収益は、前期比 922 千円増の 14,081 千円となりました。

###### <セルフさっぽろ>

縫製事業はマスク等の感染予防品の特需がありましたが、受注物件数は新型コロナウイルスによる需要減退を受けて減少し、売上は低迷しました。

やまはな事業所のクリーニング事業は、取引先の活動停滞や直営店舗の来店控えなどにより会社産業品・店舗ともに入荷量が減少し、減収となりました。

就労支援事業収益は、前期比 12,224 千円減の 67,743 千円となりました。

■就労支援事業収益

単位:千円

|         | 当期実績      | 前期実績      | 前期比       |        | 当期予算      | 予算比      |        |
|---------|-----------|-----------|-----------|--------|-----------|----------|--------|
| クリーナーズ  | 460,897   | 643,087   | ▲ 182,190 | 71.7%  | 468,019   | ▲ 7,122  | 98.5%  |
| おおぞら    | 971,901   | 966,969   | 4,932     | 100.5% | 988,600   | ▲ 16,699 | 98.3%  |
| エイト     | 137,103   | 306,483   | ▲ 169,380 | 44.7%  | 91,570    | 45,533   | 149.7% |
| 美しの森    | 14,081    | 13,159    | 922       | 107.0% | 13,560    | 521      | 103.8% |
| セルプさっぽろ | 67,743    | 79,967    | ▲ 12,224  | 84.7%  | 83,950    | ▲ 16,207 | 80.7%  |
| 内部取引消去  | ▲ 18,205  | ▲ 20,637  | 2,432     | 111.8% | 0         | ▲ 18,205 |        |
| 計       | 1,633,520 | 1,989,028 | ▲ 355,508 | 82.1%  | 1,645,699 | ▲ 12,179 | 99.3%  |

(イ) 就労支援事業費用

法人全体の就労支援事業費用は、前期比374,640千円減の1,683,209千円を計上しました。美しの森を除く全ての事業所で費用減となり、法人全体では収益減を上回る費用減となりました。

<リハビリー・クリーナーズ/リハビリー・おおぞら>

クリーニング事業では、材料費・リネン品費・外注加工費等の変動費の減、集配業務委託の一部解約等による集配料の減、修繕改修工事等の見送りによる修繕費の減のほか、燃料油価格が比較的安定した外的要因も重なり、製造原価及び販売管理ともに削減が図られました。

稼働率が低下したクリーナーズ工場の生産調整として、おおぞら工場の作業の一部をクリーナーズ工場へ移管し、おおぞら工場の超過勤務作業の低減を図りました。また、ホテルリネン工場の操業を週1日～2日停止し、工場経費を削減しました。休業を命じた従業員に対しては、休業手当として賃金の10割を支給しました。

クリーナーズの就労支援事業費用は、前期比171,473千円減の571,921千円となりました。

おおぞらの就労支援事業費用は、前期比37,886千円減の856,350千円となりました。

<リハビリー・エイト>

印刷事業の計画減産・縮小に伴い、材料費・外注加工費等の変動費、機械設備等の維持費、プリプレス部門・営業部門の縮小により労務費などが減少しました。

就労支援事業費用は、前期比165,457千円減の171,918千円となりました。

■就労支援事業費用

単位:千円

|         | 当期実績      | 前期実績      | 前期比       |        | 当期予算      | 予算比      |        |
|---------|-----------|-----------|-----------|--------|-----------|----------|--------|
| クリーナーズ  | 571,921   | 743,394   | ▲ 171,473 | 76.9%  | 571,808   | 113      | 100.0% |
| おおぞら    | 856,350   | 894,236   | ▲ 37,886  | 95.8%  | 907,822   | ▲ 51,472 | 94.3%  |
| エイト     | 171,918   | 337,375   | ▲ 165,457 | 51.0%  | 146,235   | 25,683   | 117.6% |
| 美しの森    | 12,537    | 11,500    | 1,037     | 109.0% | 11,430    | 1,107    | 109.7% |
| セルプさっぽろ | 77,029    | 81,117    | ▲ 4,088   | 95.0%  | 84,971    | ▲ 7,942  | 90.7%  |
| 内部取引消去  | ▲ 6,546   | ▲ 9,773   | 3,227     | 133.0% | 0         | ▲ 6,546  |        |
| 計       | 1,683,209 | 2,057,849 | ▲ 374,640 | 81.8%  | 1,722,266 | ▲ 39,057 | 97.7%  |

(ウ) 就労支援事業のサービス活動増減差額

法人全体の就労支援事業サービス活動増減差額は、前期比19,131千円増(27.8%増)の▲49,689千円を計上しました。赤字ながらも、予算比では赤字幅を26,878千円縮小しました。

拠点別では、おおぞらと美しの森が黒字となりましたが、クリーナーズ、エイト、セルプさっぽろの3拠点が赤字となったため、法人全体では赤字決算となりました。おおぞらは増益、他の拠点はいずれも減益となりました。

■就労支援事業サービス活動増減差額

単位:千円

|         | 当期実績      | 前期実績      | 前期比      |         | 当期予算      | 予算比      |         |
|---------|-----------|-----------|----------|---------|-----------|----------|---------|
| クリーナーズ  | ▲ 111,024 | ▲ 100,306 | ▲ 10,718 | 89.3%   | ▲ 103,789 | ▲ 7,235  | 93.0%   |
| おおぞら    | 115,551   | 72,733    | 42,818   | 158.9%  | 80,778    | 34,773   | 143.0%  |
| エイト     | ▲ 34,815  | ▲ 30,893  | ▲ 3,922  | 87.3%   | ▲ 54,665  | 19,850   | 136.3%  |
| 美しの森    | 1,544     | 1,659     | ▲ 115    | 93.1%   | 2,130     | ▲ 586    | 72.5%   |
| セルプさっぽろ | ▲ 9,286   | ▲ 1,149   | ▲ 8,137  | -608.2% | ▲ 1,021   | ▲ 8,265  | -709.5% |
| 内部取引消去  | ▲ 11,659  | ▲ 10,864  | ▲ 795    | 92.7%   | 0         | ▲ 11,659 |         |
| 計       | ▲ 49,689  | ▲ 68,820  | 19,131   | 127.8%  | ▲ 76,567  | 26,878   | 64.9%   |

② 福祉事業活動の状況

(ア) 福祉事業収益

法人全体の福祉事業収益は、前期比 33,953 千円増の 957,508 千円を計上しました。

おおぞら、エイト、美しの森、セルプさっぽろ、エルフィンホーム、ポプルスは増収となったものの、クリーナーズと陽だまりは減収となりました。

プラス要因としては、エイトの生活介護事業において人員配置を手厚くし、上位区分の報酬を取得したこと、セルプさっぽろの就労移行支援事業で就労実績が報酬に反映されたこと、美しの森の生活介護事業の利用率が上昇したこと、全ての障害福祉サービス事業で福祉・介護職員等特定処遇改善加算を取得したことなどが、収益増の要因となりました。

一方マイナス要因としては、新型コロナウイルスの感染拡大により通所事業で利用控えが出たこと、クリーナーズの計画休業によりA型利用者の利用率が低下したこと、入所事業で退所者が出たことなどが、収益減の要因となりました。

2021年3月末の利用者総数は、日中活動系サービス利用 431 名、入所系サービス利用 102 名で、前年同月比で1名の増となりました。

■福祉事業収益 (経常経費寄附金収益・その他の収益を含む)

単位:千円

|          | 当期実績    | 前期実績    | 前期比     |        | 当期予算    | 予算比      |        |
|----------|---------|---------|---------|--------|---------|----------|--------|
| クリーナーズ   | 110,439 | 111,095 | ▲ 656   | 99.4%  | 119,220 | ▲ 8,781  | 92.6%  |
| おおぞら     | 153,660 | 153,033 | 627     | 100.4% | 156,030 | ▲ 2,370  | 98.5%  |
| エイト      | 224,018 | 212,411 | 11,607  | 105.5% | 245,899 | ▲ 21,881 | 91.1%  |
| 美しの森     | 209,248 | 201,482 | 7,766   | 103.9% | 209,861 | ▲ 613    | 99.7%  |
| セルプさっぽろ  | 165,096 | 152,603 | 12,493  | 108.2% | 165,080 | 16       | 100.0% |
| エルフィンホーム | 74,327  | 71,314  | 3,013   | 104.2% | 73,420  | 907      | 101.2% |
| 陽だまり     | 15,418  | 16,729  | ▲ 1,311 | 92.2%  | 13,794  | 1,624    | 111.8% |
| ポプルス     | 4,827   | 4,552   | 275     | 106.0% | 4,492   | 335      | 107.5% |
| 本部       | 499     | 420     | 79      | 118.8% | 0       | 499      |        |
| 内部取引消去   | ▲ 24    | ▲ 84    | 60      | 171.4% | 0       | ▲ 24     |        |
| 計        | 957,508 | 923,555 | 33,953  | 103.7% | 987,796 | ▲ 30,288 | 96.9%  |

## (イ) 福祉事業費用

法人全体の福祉事業費用は、前期比 55,638 千円増の 991,433 千円を計上しました。クリーナーズと陽だまりは費用減、他の拠点は費用増となりました。

事務費・事業費は概ね前年同水準で推移しましたが、職員の処遇改善や契約職員から正職員への登用、サービス提供人員の配置数増等により、人件費が前期比で 55,146 千円増高したことが費用増の大きな要因となりました。福祉事業の人件費率は、前期比+3.3%の 71.8%に上昇しました。

### ■福祉事業費用

単位:千円

|          | 当期実績     | 前期実績     | 前期比     |        | 当期予算      | 予算比      |        |
|----------|----------|----------|---------|--------|-----------|----------|--------|
| クリーナーズ   | 142,010  | 145,395  | ▲ 3,385 | 97.7%  | 142,811   | ▲ 801    | 99.4%  |
| おおぞら     | 148,513  | 143,406  | 5,107   | 103.6% | 152,509   | ▲ 3,996  | 97.4%  |
| エイト      | 220,532  | 196,740  | 23,792  | 112.1% | 228,301   | ▲ 7,769  | 96.6%  |
| 美しの森     | 191,652  | 176,878  | 14,774  | 108.4% | 196,061   | ▲ 4,409  | 97.8%  |
| セルプさっぽろ  | 147,606  | 142,452  | 5,154   | 103.6% | 151,010   | ▲ 3,404  | 97.7%  |
| エルフィンホーム | 76,370   | 67,422   | 8,948   | 113.3% | 69,383    | 6,987    | 110.1% |
| 陽だまり     | 11,794   | 11,887   | ▲ 93    | 99.2%  | 12,715    | ▲ 921    | 92.8%  |
| ポプルス     | 5,902    | 5,075    | 827     | 116.3% | 5,841     | 61       | 101.0% |
| 本部       | 58,238   | 57,488   | 750     | 101.3% | 56,554    | 1,684    | 103.0% |
| 内部取引消去   | ▲ 11,184 | ▲ 10,948 | ▲ 236   | 97.8%  | 0         | ▲ 11,184 |        |
| 計        | 991,433  | 935,795  | 55,638  | 105.9% | 1,015,185 | ▲ 23,752 | 97.7%  |

## (ウ) 福祉事業のサービス活動増減差額

法人全体の福祉事業サービス活動増減差額は、前期比 21,685 千円減の▲33,925 千円を計上しました。

拠点別では、おおぞら(増収減益)、エイト(増収減益)、美しの森(増収減益)、セルプさっぽろ(増収増益)、陽だまり(減収減益)の5拠点が黒字を計上、クリーナーズ(減収増益)とポプルス(増収減益)が赤字となりました。

### ■福祉事業 サービス活動増減差額

単位:千円

|          | 当期実績     | 前期実績     | 前期比      |        | 当期予算     | 予算比      |        |
|----------|----------|----------|----------|--------|----------|----------|--------|
| クリーナーズ   | ▲ 31,571 | ▲ 34,300 | 2,729    | 108.0% | ▲ 23,591 | ▲ 7,980  | 66.2%  |
| おおぞら     | 5,147    | 9,627    | ▲ 4,480  | 53.5%  | 3,521    | 1,626    | 146.2% |
| エイト      | 3,486    | 15,671   | ▲ 12,185 | 22.2%  | 17,598   | ▲ 14,112 | 19.8%  |
| 美しの森     | 17,596   | 24,604   | ▲ 7,008  | 71.5%  | 13,800   | 3,796    | 127.5% |
| セルプさっぽろ  | 17,490   | 10,151   | 7,339    | 172.3% | 14,070   | 3,420    | 124.3% |
| エルフィンホーム | ▲ 2,043  | 3,892    | ▲ 5,935  | -52.5% | 4,037    | ▲ 6,080  | -50.6% |
| 陽だまり     | 3,624    | 4,842    | ▲ 1,218  | 74.8%  | 1,079    | 2,545    | 335.9% |
| ポプルス     | ▲ 1,075  | ▲ 523    | ▲ 552    | -5.5%  | ▲ 1,349  | 274      | 120.3% |
| 本部       | ▲ 57,739 | ▲ 57,068 | ▲ 671    | 98.8%  | ▲ 56,554 | ▲ 1,185  | 97.9%  |
| 内部取引消去   | 11,160   | 10,864   | 296      | 102.7% | 0        | 11,160   |        |
| 計        | ▲ 33,925 | ▲ 12,240 | ▲ 21,685 | -77.2% | ▲ 27,389 | ▲ 6,536  | 76.1%  |

### ③ 収益事業の状況

土地賃貸の収益事業は、駐車場等に賃貸している土地の賃料 3,289 千円を収益に、同用地に対する固定資産税 1,681 千円を費用に計上しました。賃料を一部値上げしたため、収益は前期比で 272 千円増加しました。増減差額の 1,608 千円を社会福祉事業に寄附計上しました。

### ④ サービス活動増減差額（全事業合計）

就労支援事業と福祉事業の社会福祉事業に収益事業を合算した法人全体のサービス活動増減差額は、前期比 2,282 千円減(2.9%減)の▲82,006 千円の赤字を計上しました。赤字ながらも、予算比では赤字幅を 20,594 千円縮小しました。おおぞらは増益となったものの、他の拠点はいずれも減益となりました。

■サービス活動増減差額

単位:千円

|           | 当期実績      | 前期実績      | 前期比      |        | 当期予算      | 予算比      |        |
|-----------|-----------|-----------|----------|--------|-----------|----------|--------|
| クリーナース    | ▲ 142,595 | ▲ 134,606 | ▲ 7,989  | 94.1%  | ▲ 127,380 | ▲ 15,215 | 88.1%  |
| おおぞら      | 120,698   | 82,360    | 38,338   | 146.5% | 84,299    | 36,399   | 143.2% |
| エイト       | ▲ 31,329  | ▲ 15,222  | ▲ 16,107 | -5.8%  | ▲ 37,067  | 5,738    | 115.5% |
| 美しの森      | 19,140    | 26,263    | ▲ 7,123  | 72.9%  | 15,930    | 3,210    | 120.2% |
| セルプさっぽろ   | 8,204     | 9,002     | ▲ 798    | 91.1%  | 13,049    | ▲ 4,845  | 62.9%  |
| エルフィンホーム  | ▲ 2,043   | 3,892     | ▲ 5,935  | -52.5% | 4,037     | ▲ 6,080  | -50.6% |
| 陽だまり      | 3,624     | 4,842     | ▲ 1,218  | 74.8%  | 1,079     | 2,545    | 335.9% |
| ポプルス      | ▲ 1,075   | ▲ 523     | ▲ 552    | -5.5%  | ▲ 1,349   | 274      | 120.3% |
| 本部        | ▲ 57,739  | ▲ 57,068  | ▲ 671    | 98.8%  | ▲ 56,554  | ▲ 1,185  | 97.9%  |
| 内部取引消去    | ▲ 499     | 0         | ▲ 499    |        | 0         | ▲ 499    |        |
| 社会福祉事業区分計 | ▲ 83,614  | ▲ 81,060  | ▲ 2,554  | 96.8%  | ▲ 103,956 | 20,342   | 119.6% |
| 収益事業      | 1,608     | 1,336     | 272      | 120.4% | 1,356     | 252      | 118.6% |
| 合計        | ▲ 82,006  | ▲ 79,724  | ▲ 2,282  | 97.1%  | ▲ 102,600 | 20,594   | 120.1% |

### (2) サービス活動外増減の部

サービス活動外増減差額は、前期比 56,926 千円減の▲5,868 千円を計上しました。

収益には、資金運用による受取利息配当金収益 1,571 千円、自販機手数料収入等を含むその他のサービス活動外収益 2,119 千円を計上しました。費用には、施設設備整備資金借入金に対する支払利息 8,803 千円などを計上しました。

前期に比して増減差額が大きく減少した理由は、前期では長期有価証券の償還に伴う有価証券売却益 55,270 千円の収益があったことによるものです。

◎ 以上により、サービス活動増減差額とサービス活動外増減差額を合算した法人全体の経常増減差額は、前期比 59,208 千円減の▲87,874 千円となりました。



### (3) 特別増減の部

特別増減の部では、エイトの車椅子体重計の整備に対する大友財団からの助成金 207 千円、セルプさっぽろの外壁補修工事に対する萬田記念財団からの助成金 850 千円を施設整備等補助金収益に、同額を国庫補助金等積立金積立額にそれぞれ計上しました。また、国の緊急包括支援事業補助金 4,830 千円をその他の特別収益に、新型コロナウイルスの感染対策に要した衛生用品等のかかり増し経費 3,625 千円をその他の特別損失に、それぞれ計上しました。

また、エイトの印刷機器の処分に係る固定資産売却損・処分損として 23,166 千円を計上しました。

これらにより、特別増減差額は、前期比 20,607 千円減の▲21,708 千円となりました。

### (4) 当期活動増減差額

經常増減差額と特別増減差額を合算した法人全体の『当期活動増減差額』は、前期比 79,814 千円減の▲109,582 千円を計上、2 期連続の赤字決算となりました。

---

## 2. 資金収支

### (1) 事業活動による収支

法人全体の事業活動収入は、予算比 40,316 千円減の 2,597,803 千円、対する事業活動支出は、予算比 110,631 千円減の 2,427,777 千円を計上しました。収入減少幅を上回る支出減となったため、事業活動資金収支差額は、予算比 70,315 千円増の 170,026 千円を計上しました。

### (2) 施設整備等による収支

収入では、施設整備等補助金収入 1,056 千円、固定資産売却収入 3,015 千円を計上しました。

支出では、設備資金借入金元金償還支出 100,930 千円のほか、固定資産取得支出 14,664 千円(クリーナーズの屋内喫煙室の整備 1,190 千円、エイトの構内排水溝補修 1,435 千円、美しい森のカーポート設置 913 千円・エアコン修理 979 千円、セルプさっぽろのボイラ設備 4,455 千円、エルフィンホームのGH設計料等 2,898 千円など)を計上しました。計画していた設備整備及び改修工事等の一部について実施を見送り、固定資産等の取得支出を抑えました。

これらにより、施設整備等資金収支差額は、予算比 38,961 千円増の▲121,918 千円を計上しました。尚、2020 年度は設備整備等に係る資金借入は実施しておりません。

### (3) その他活動による収支

収入の主なものとしては、退職給付引当及び設備等整備引当の取り崩しに係る積立資産取崩収入 33,948 千円、支出では積立資産支出 50,887 千円をそれぞれ計上しました。

その他活動資金収支差額は、▲11,291 千円となりました。

### (4) 当期資金収支差額

以上により、当期資金収支差額は、予算比 41,740 千円増の 36,817 千円を計上、厳しい状況ながらも計画を上回る資金を確保しました。

■2020年度 事業活動収支 (自)2020年4月1日～(至)2021年3月31日

(単位:千円)

| 勘定科目                    |                        | 当年度実績(A)      | 前年度実績(B)  | 増減(A)-(B) | 前年比(A)/(B)% |           |
|-------------------------|------------------------|---------------|-----------|-----------|-------------|-----------|
| サービス活動増減の部              | 収益                     | 就労支援事業収益計     | 1,633,520 | 1,989,028 | ▲ 355,508   | 82.1      |
|                         |                        | 福祉事業収益計       | 957,304   | 923,352   | 33,952      | 103.7     |
|                         |                        | 収益事業収益計       | 3,289     | 3,048     | 241         | 107.9     |
|                         |                        | サービス活動収益計(1)  | 2,594,113 | 2,915,428 | ▲ 321,315   | 89.0      |
|                         | 費用                     | 就労支援事業費用計     | 1,683,209 | 2,057,849 | ▲ 374,640   | 81.8      |
|                         |                        | 福祉事業費用計       | 991,433   | 935,795   | 55,638      | 105.9     |
|                         |                        | 収益事業費用計       | 1,477     | 1,508     | ▲ 31        | 97.9      |
| サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)   |                        | ▲ 82,006      | ▲ 79,724  | ▲ 2,282   | 97.1        |           |
| (3)の内訳                  | 就労支援事業増減差額             |               | ▲ 49,689  | ▲ 68,821  | 19,132      | 127.8     |
|                         | 福祉事業増減差額               |               | ▲ 34,129  | ▲ 12,443  | ▲ 21,686    | △ 74.3    |
|                         | 収益事業増減差額               |               | 1,812     | 1,540     | 272         | 117.7     |
| 増減外の部                   | 収益                     | サービス活動外収益計(4) | 3,690     | 59,962    | ▲ 56,272    | 6.2       |
|                         | 費用                     | サービス活動外費用計(5) | 9,558     | 8,904     | 654         | 107.3     |
|                         | サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5) |               | ▲ 5,868   | 51,058    | ▲ 56,926    | △ 11.5    |
| 経常増減差額(7)=(3)+(6)       |                        | ▲ 87,874      | ▲ 28,666  | ▲ 59,208  | △ 106.5     |           |
| 特別の増部                   | 収益                     | 特別収益計(8)      | 6,140     | 13,327    | ▲ 7,187     | 46.1      |
|                         | 費用                     | 特別費用計(9)      | 27,848    | 14,428    | 13,420      | 193.0     |
|                         | 特別増減差額(10)=(8)-(9)     |               | ▲ 21,708  | ▲ 1,101   | ▲ 20,607    | △ 1,771.7 |
| 〔当期活動増減差額〕(11)=(7)+(10) |                        | ▲ 109,582     | ▲ 29,767  | ▲ 79,815  | △ 168.1     |           |

■2020年度 資金収支 (自)2020年4月1日～(至)2021年3月31日

(単位:千円)

| 勘定科目                         |                         | 予算(A)     | 実績(B)     | 差異(B)-(A) | 予算比(B)/(A)% |
|------------------------------|-------------------------|-----------|-----------|-----------|-------------|
| 事業活動                         | 事業活動収入計(1)              | 2,638,119 | 2,597,803 | ▲ 40,316  | 98.5        |
|                              | 事業活動支出計(2)              | 2,538,408 | 2,427,777 | ▲ 110,631 | 95.6        |
|                              | 事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)   | 99,711    | 170,026   | 70,315    | 170.5       |
| 施設整備等                        | 施設整備等収入計(4)             | 0         | 4,072     | 4,072     |             |
|                              | 施設整備等支出計(5)             | 160,879   | 125,990   | ▲ 34,889  | 78.3        |
|                              | 施設整備等資金差額(6)=(4)-(5)    | ▲ 160,879 | ▲ 121,918 | 38,961    | 124.2       |
| その他活動                        | その他の活動収入計(7)            | 79,394    | 39,596    | ▲ 39,798  | 49.9        |
|                              | その他の活動支出計(8)            | 23,149    | 50,887    | 27,738    | 219.8       |
|                              | その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8) | 56,245    | ▲ 11,291  | ▲ 67,536  | △ 20.1      |
| 〔当期資金収支差額合計〕(10)=(3)+(6)+(9) |                         | ▲ 4,923   | 36,817    | 41,740    | 947.9       |
| 〔前期末支払資金残高〕(11)              |                         | 554,976   | 554,976   | 0         | 100.0       |
| 〔当期末支払資金残高〕(12)=(10)+(11)    |                         | 550,053   | 591,793   | 41,740    | 107.6       |

■主な経営指標

| 指標区分  | 項目            | 2020年度末             | 一般的値    |         |
|-------|---------------|---------------------|---------|---------|
| 収益性   | サービス活動増減差額率   | サ活増減差額÷サ活収益         | △3.12%  | プラス値    |
|       | 経常増減差額率       | 経常増減差額÷サ活収益         | △3.34%  | プラス値    |
| 短期安定性 | 流動比率          | 流動資産÷流動負債           | 221.6%  | 200%以上  |
|       | 当座比率          | 当座資産(現預金・有価証券)÷流動負債 | 116.16% | 100%以上  |
|       | 手元流動性比率       | 現預金÷月平均支出額          | 2.9ヶ月   | 1.5ヶ月以上 |
| 長期持続性 | 自己資本比率(純資産比率) | 純資産(自己資本)÷総資産(総資本)  | 62.43%  | 60%以上   |
|       | 固定比率          | 固定資産÷純資産(自己資本)      | 119.11% | 100%以下  |
| 資金繰り  | 借入金償還余裕率      | 借入金元利÷事業活動資金収支差額    | 66.8%   | 100%以下  |
|       | 事業活動資金収支率     | 事活資金収支差額÷事業活動収入     | 6.52%   | プラス値    |

## 2. 事業実施状況（拠点別）

### 2-1 法人本部

#### ① 経営組織のガバナンス、事業運営の透明性、財務規律、コンプライアンスを重んじた法人運営

- (ア) 評議員会、理事会、監事の役割・権限・責任等において、法人運営に関する基本方針や重要事項を決定するとともに、理事の職務執行状況を監督するなど、経営組織のガバナンスを維持しました。
- (イ) ガバナンスの維持・強化と財務規律を保持する観点から、監査法人を会計監査人に再任し、会計監査を継続しました。
- (ウ) 監事監査、会計監査人監査、税理士による税務確認を適時に実施し、事業報告・財務報告に対する信頼性の担保と経営の透明性の確保に努めました。会計監査人監査においては、2019年度計算書類に対し「無限定適正意見」の表明を受けました。

| 監査等の実施状況 |           |                              |
|----------|-----------|------------------------------|
| 監事監査     | 5月14日     | 業務及び会計監査                     |
|          | 5月22日     | 評議員会議案資料の調査ほか                |
|          | 9月17日     | 業務監査(エイト・エルフィンホーム)           |
|          | 3月18日     | 業務監査(クリーナース・おおぞら)            |
|          | 3月19日     | 業務監査(セルプ・美しの森・ポプルス)          |
| 会計監査人監査  | 4月6-7日    | 期末監査                         |
|          | 5月18-22日  | 期末監査・理事長ディスカッション・監事コミュニケーション |
|          | 11月16-20日 | 期中監査                         |
|          | 2月1-4日    | 期中監査                         |
|          | 2月10日     | 理事長ディスカッション                  |
|          | 3月23日     | 期中監査・監事コミュニケーション             |
| 税理士税務指導  | 5月8日      | 消費税等の税務確認他                   |
|          | 11月2日     | 消費税等の税務確認他                   |

- (エ) 業務の適正性及び効率性を確保するために内部監査人を設置し、各事業所の職務執行状況等について、内部監査を実施しました。内部監査人の退職・異動等に伴い、3名の監査人のうち2名を任免しました。 ※2020年度はコロナ対策ため実施を見送り
- (オ) 事業運営に関する情報をホームページ等で適切に公表し、経営の透明性を確保しました。
- (カ) 財務管理においては、月次・半期・年次に財務状況分析を行うとともに、経営の透明性を確保するため、財務諸表を含む経営情報を内外に公表しました。
- (キ) 法人の経営に重大な影響を及ぼすおそれのあるコンプライアンス違反等に該当する事案及びコンプライアンスに関する通報窓口への申し出事案は発生しませんでした。
- (ク) 地域における公益的な取り組み及び地域貢献活動を継続して実践しました。また、法人施設が有する物的・人的資源を地域へ還元・開放する活動を継続しました。 ※実施事業は別掲参照

## ② 障害者福祉施策及び障害福祉サービス等の報酬改定を踏まえた施設経営

- (ア) 障害福祉サービス事業の報酬構造及び施設運営に関する基準等を踏まえたサービス提供体制を整え、基本報酬の上位区分及び各種体制加算の取得に努めました。
- (イ) 全ての障害福祉サービス事業において、2020年4月から「福祉・介護職員等特定処遇改善加算」を取得しました。

| 加算取得額 | 拠点名    | 加算取得額(年額) | 拠点名      | 加算取得額(年額) |
|-------|--------|-----------|----------|-----------|
|       | クリーナース | 1,424千円   | 美しの森     | 3,305千円   |
|       | おおぞら   | 2,046千円   | セルプさっぽろ  | 2,755千円   |
|       | エイト    | 3,447千円   | エルフィンホーム | 656千円     |
|       | 計      |           |          | 13,633千円  |

- (ウ) 前年度の平均利用者数及び利用者支援の実情等に応じて、サービス提供職員を適正数配置するなど、利用者支援の質的・量的向上を図りました。リハビリ・エイトの生活介護事業では、人員配置体制を「4:1」から「1.7:1」に上げるとともに、作業療法士1名を配置し、リハビリテーションの提供を始めました。
- (エ) 2021年度障害福祉サービス等の報酬改定に関する情報収集を行いました。また、報酬改定の基礎資料となる経営実態調査等に対応したほか、事業者団体を通じて、次期報酬改定に係る要望や新型コロナウイルスによる事業活動への影響を踏まえた緊急提言を行いました。

## ③ 福祉事業・就労支援事業における目標利益の確保と財務の健全性の保持

- (ア) 赤字予算の中、就労支援事業・福祉事業の両サービス活動において目標利益の確保を目指しました。予算執行においては、最小経費で最大効果を上げるよう効率的な事業実施に努め、経費削減と設備整備等の見直しを図りながら、財務の健全性を保持しました。
- (イ) 資金収支については、中長期的な設備投資計画を踏まえ、長期借入金の償還資金の確保と、一定の運転資金を常時保有する資金繰りの下に財務の健全性を保持しました。当期資金収支差額は、予算比41,740千円増の36,817千円と、計画を上回る支払資金を計上しました。
- (ウ) 設備整備及び改修・修繕等については、先送り若しくは廃止できると判断した事業を延期または中止しました。また、少額整備を含めて民間助成金の活用を検討しました。

| 申請施設<br>申請日           | 申請先及び<br>助成金等の事業名                     | 事業内容                                  | 事業費<br>助成金申請額 | 採択<br>状況 |
|-----------------------|---------------------------------------|---------------------------------------|---------------|----------|
| セルプさっぽろ<br>2020/04/27 | 公益財団法人萬田記念財団<br>「2020年度身体障がい者施設への助成金」 | 外壁改修工事                                | 1,027,400円    | 採択       |
|                       |                                       |                                       | 850,000円      |          |
| エイト<br>2020/08/06     | 公益財団法人大友福祉振興財団<br>「2020年度障がい者助成」      | 車いす用体重計・全自動血圧計の現物<br>助成(※車いす用体重計のみ採択) | 452,100円      | 採択       |
|                       |                                       |                                       | 206,536円      |          |
| 美しの森<br>2020/09/24    | 公益財団法人JKA<br>「2021年度機械振興補助事業」         | 特殊機械浴槽<br>浴槽用搬送車2台の更新                 | 7,062,000円    | 不採択      |
|                       |                                       |                                       | 5,296,000円    |          |
| 全部門<br>2020/10/16     | 公益財団法人太陽財団<br>「令和3年度助成対象事業」           | 第48回ボランティアカーニバルの<br>開催にかかる経費          | 800,000円      | 不採択      |
|                       |                                       |                                       | 630,611円      |          |
| セルプさっぽろ<br>2020/11/06 | 財団法人ヤマト福祉財団<br>「2021年度障がい者給料増額支援助成金」  | 縫製用工業用ミシン3台の導入                        | 858,000円      | 不採択      |
|                       |                                       |                                       | 850,000円      |          |
| 美しの森<br>2021/02/24    | 令和2年度札幌市民間社会<br>福祉施設等整備費の国庫補助         | 非常用発電設備の設置                            | 14,300,000円   | 採択       |
|                       |                                       |                                       | 10,725,000円   |          |
| 地域福祉推進室<br>申請見送り      | 令和3年度社会福祉施設等<br>施設整備費の国庫補助            | 新グループホームの建設                           | 153,632,000円  | 申請見送り    |
|                       |                                       |                                       | 60,000,000円   |          |

- (エ) 会計処理・税務処理においては、最新の会計基準及び税制の適用と、監事、会計監査人、顧問税理士による点検・監査・助言等の下で、適正な会計処理を継続しました。また、財務諸表、財務分析を定期的に拠点に提供するとともに、経営層及び経理部門から経営的視点に立った指示・助言・指導等を随時行いました。
- (オ) 2019年度のクリーナーズの就労継続支援A型事業において、事業収入から必要経費を控除した額が利用者に支払った賃金の総額以上にならなかったため、経営改善計画の作成が課せられました。北海道との協議の結果、新型コロナウイルスの影響による作業収益の急減が要因であると認められ、2020年度内の作成が猶予されました。

**④ 設備整備に係る事業の重要度・優先度・投資効果等の再評価と必要に応じた計画の見直し。入札・契約における公正性・透明性・経済性等の確保**

- (ア) 施設・設備整備においては、新型コロナウイルスによる事業活動への影響を踏まえ、優先度、緊急性、投資効果等を再評価し、計画していた設備整備及び改修工事等の一部について実施を見送り、固定資産等の取得支出を抑えました。(全拠点で計9件・38,891千円の事業を見送り。内訳下記)

| 部 門    | 事業名               | 区 分    | 事業計画額     |
|--------|-------------------|--------|-----------|
| クリーナーズ | ホテルリネン作業棟空調設備     | 建物附属設備 | 4,400 千円  |
|        | クリーニング作業棟屋根防水工事   | 建物     | 5,500 千円  |
| おおぞら   | 全自動水洗脱水機 更新       | 機械及び装置 | 5,753 千円  |
|        | 乾燥機 更新            | 機械及び装置 | 7,100 千円  |
| エイト    | タオルフォルダー増設        | 機械及び設備 | 2,178 千円  |
| 美しの森   | リクライニング介護浴槽の更新    | 機械及び装置 | 7,315 千円  |
| 法人本部   | 構内駐車場等の区画線整備工事    | 構築物    | 1,650 千円  |
|        | 本部事務所 OA床カーペット張替え | 構築物    | 2,310 千円  |
|        | LED照明交換工事         | 器具備品   | 1,018 千円  |
| 合 計    |                   |        | 38,891 千円 |

- (イ) 入札・契約にあたっては、競争の機会均等の原則に則り、公正性・透明性・経済性等が確保される調達方法により事業を執行しました。

**⑤ 資材調達や業務委託等コストの低減・適正化を図るための取り組み**

- (ア) 常務理事を委員長とする「入札等の効果的運用推進委員会」を中心として、資材調達や業務委託等のコストを低減・最適化するための取り組みを実践しました。＜コストデータの整理、必要性の検証、仕様・数量・利用形態・発注ロット等の見直し、低コストサプライヤーの抽出、代替品への変更など＞
- (イ) 法人本部及び各事業所において、既存契約の検証と価格の再交渉、契約の見直し・更改等を適時に行い、一定のコスト削減成果を上げることができました。

<コスト削減の主な実績>

|   | 事業名                 | 内 容                         | 削減額前年比    |
|---|---------------------|-----------------------------|-----------|
| 1 | 高圧受電設備の電気需給契約の見直し   | 法人6施設の契約内容変更による電気料削減        | ▲1,513千円  |
| 2 | 高圧受電設備の保安管理業務委託事業   | ク・お・エの監視システム等のリース契約更改       | ▲73千円     |
| 3 | クリーナーズ 集配業務委託契約     | ルートの集約及び2ルートの解約等            | ▲17,545千円 |
| 4 | おおぞら 機械設備の点検整備等の内製化 | メンテナンス、修理等を内製化              | ▲1,199千円  |
| 5 | 自動ドアの保守管理業務委託事業     | 駆動装置交換及び保守点検料削減             | ▲157千円    |
| 6 | 自動車保険               | 法人所有車両48台の自動車保険の更改          | ▲190千円    |
| 7 | 理事会開催会場の変更          | ホテル開催を法人本部開催に変更(直接費用+人件費相当) | ▲352千円    |
| 8 | クリーニング事業の製造費用の削減    | ク・おの原材料、リネン品、包装資材等の見直し      | ▲4,000千円  |
|   | 合 計                 |                             | ▲25,029千円 |

⑥ グループホームの増設に向けた準備

新グループホーム開設に向けて、建設用地の選定、基本設計、実施設計、建築工事費の積算を完了しました。

当初計画では、2020年8月に国庫補助協議書を提出し、2021年9月に建築工事着工、2022年2月竣工・4月開設を予定していましたが、補助金の動向や新型コロナウイルスによる経営環境の変化等を踏まえて2020年度の補助申請を見送りました。事業規模の再考を含め、2021年度に実施の判断を行うこととしました。

| 整備計画の概要 |                                  |
|---------|----------------------------------|
| 規 模 等   | 1棟2ユニット新築/定員18名+短期2名             |
| 建設予定地   | 西の里北1丁目1-14~17の土地4筆1041㎡のうち約800㎡ |
| 建 物 構 造 | 木造・在来軸組工法/2階建(用途:寄宿舍)/準耐火建築      |
| 建 築 面 積 | 339.63㎡(102坪)                    |
| 延 床 面 積 | 632.54㎡(191坪)                    |
| 消 防 設 備 | スプリンクラー・自動火災報知設備                 |
| 事 業 費   | 153,632千円                        |

| 事業費及び財源計画 |           |       |           |
|-----------|-----------|-------|-----------|
| 建築工事費     | 148,032千円 | 国庫補助金 | 40,000千円  |
| 初度設備費     | 4,400千円   | 道費補助金 | 20,000千円  |
| 施工管理費     | 1,200千円   | 自己資金  | 93,632千円  |
| 計         | 153,632千円 | 計     | 153,632千円 |

⑦ 多様化する福祉ニーズへの対応。質の高い福祉サービスを継続的に提供する人材を確保・育成するため、階層・職種・専門分野等に応じたキャリアアップに資する研修を提供

(ア) 計画していた外部研修のほぼ全てが中止になりました。対面型からオンラインに変更された研修のほか、下期から再開された少人数研修に若干名の職員を参加させるに留まり、研修事業は停滞を余儀なくされました。

(イ) 計画していた内部研修は、感染対策を優先し、新任職員・中堅職員・管理職研修・コミュニケーション活性化研修等のグループワークやディベート型の研修の実施を全て見合わせました。

(ウ) 利用者支援の中核を担う人材を計画的に養成するため、キャリアパス制度を踏まえて、サービス管理責任者(4名)、相談支援従事者(1名)、社会福祉主事任用資格(7名)の資格取得機会を提供しました。また、生産現場を管理する中堅職員に対して、ビジネスキャリア検定の受講機会を提供しました。(2級2名・3級1名)

- (エ) 法人が奨励する国家資格、公的資格等を取得するに際し、特別休暇の付与、資格手当の支給、研修助成金の支給等の支援を行いました。〈主な資格の取得状況：社会福祉士2人、介護福祉士3人、公認心理士1人、社会福祉主事任用資格7人〉

#### ⑧ 新卒採用を継続～2021年度春の新卒採用に向けた活動を展開

- (ア) 4月に専門学校新卒者2名を正職員に採用しました。〈配属先：美しの森〉
- (イ) コロナ禍で採用活動が制限される中、2021年度春の新卒採用に向けて、多面的な活動を展開しました。採用試験には5名がエントリーし、うち3名の内定を決定しました。
- 主な採用活動：インターネット就職ポータルサイト「マイナビ2021」の活用  
法人HPに採用情報コーナーを掲載し、マイナビとリンク  
合同企業説明会、法人内説明会、大学・専門学校への訪問  
福祉職場体験の実施 など

#### ⑨ 職員の給与改善と福祉・介護職員等特定処遇改善加算を活用した手当支給制度を創設

- (ア) 職員の給与改善は、人事考課と連動した昇給制度の下で、4月昇給を実施しました。
- 〈2020年度平均昇給率1.66%・平均昇給額3,391円・昇給後の平均基本給額207,127円〉
- (イ) 契約職員の処遇については、業務内容・人事考課・経験等の要素を踏まえて給与改善を行い、就労意欲の向上と能力の発揮を促しました。検討を進めていた契約職員への年末一時金等の支給については、事業状況・財務状況に鑑み、具現化を見送りました。
- (ウ) 新設された「福祉・介護職員等特定処遇改善加算」を4月から取得するとともに、新たな手当支給制度を整備しました。資格取得・自己研鑽のインセンティブに繋がるよう、福祉国家資格や経験技能を有する福祉事業職員へ傾斜配分するとともに、当該制度を弾力的に運用し、就労支援事業職員に対する処遇改善を併せて図る仕組みとしました。〈加算取得額：13,633千円／手当支給額：13,734千円／支給人数：172人〉

#### ⑩ 定年年齢の引き上げと継続雇用制度の見直しに向けた検討

65歳までの高年齢者雇用確保措置の実施義務への対応と70歳までの努力義務の法制化を踏まえて、定年年齢の引き上げと継続雇用制度の見直しに向けた検討を開始しました。制度設計の前段として、現状及び論点の整理を行うとともに、基本的方向性を経営会議に示しました。

方向性として、(1)定年制を維持したうえで、定年年齢を現行の60歳から引き上げる (2)定年年齢の設定は65歳を上限とする (3)導入時の経過措置として選択制を設ける (4)継続雇用制度は見直して存続、定年後70歳までの雇用に対応する (5)非正規職員の雇用及び処遇のあり方を並行して検討 などを掲げ、2021年度に制度設計を行います。

#### ⑪ 同一労働・同一賃金を掲げる働き方改革への対応

正規・非正規雇用労働者間の不合理な待遇差の禁止、いわゆる「同一労働・同一賃金」に対応するため、現状の待遇差、手当等の適用基準、仕事内容、責任程度等について整理し、是正の必要性等について検討を行いました。

賃金及び福利厚生等の処遇差の根拠と均衡待遇のあり方について、国のガイドライン及び労働局の助言を受けながら原則となる考え方を整理し、法人内に周知しました。

## ⑫ ICT（情報通信技術）の利活用を推進するための専任者の配置とICTの導入促進

ICTを利活用し、業務のシステム化・省力化・情報化等を進めるために、専任担当者を法人本部に配置しました。部門から出された課題を踏まえ、各拠点の担当者と同じく、業務の省力化等に向けた調査検討を始めました。リモート会議システムを立ち上げたほか、クリーニング事業の基幹業務システム、電子決裁システム、勤怠管理システム等の導入に向けた調査検討を進めました。

## ⑬ 利用者確保の取り組みを強化する策として、利用者の集増活動を行う担当者を専任配置

- (ア) 利用者確保の取り組みを強化する方策として、利用者の集増活動を日常的に行う専任担当者を6月に法人本部に配置しました。各拠点と連携して、支援学校や関係機関への営業活動等を展開しました。＜訪問学校 55 校、施設見学・実習等の実施 23 件、ほか職場実習のフォローなど＞
- (イ) 10 月から利用者送迎バスの運行便数を増やしました。西の里施設と最寄りの公共交通機関駅（新札幌駅・大谷地駅・上野幌駅）を結ぶ定時送迎バスの運行を、朝夕1便から朝夕2便に増便し、通所利用の利便性を高めました。さらに2月からは、昼1便の運行を追加しました。

## ⑭ 苦情の受付及び対応状況

福祉サービスに係る利用者からの苦情相談の申し出を1件受理しました。事実関係の調査、苦情相談委員会への報告と審議、苦情相談委員による利用者との面談等の結果、申し出の事実は認められず、利用者の誤解・思い違いと判明し、解決に至りました。

| 苦情の内容等 |                           |
|--------|---------------------------|
| 受付日    | 2021年3月7日                 |
| 受付施設   | 障害者支援施設 美しの森              |
| 申出人    | 施設入所支援事業・生活介護事業 利用者1名     |
| 申出内容   | 生活支援員の介助時に於ける距離感や言動に対する要望 |
| 申出方法   | 施設へ及び札幌市へ申し出による           |
| 備考     | 2021年3月25日 苦情相談委員会を開催     |



#### ⑮ 雇用調整助成金の申請及び受給状況

新型コロナウイルスの影響により作業量が大幅に減少したクリーニング工場の操業を計画的に停止しました。休業を命じた従業員に対しては、雇用調整助成金を活用して10割の休業補償を行いました。

| 計画休業の実施状況と雇用調整助成金の受給額(法人全体) |        |        |         |             |
|-----------------------------|--------|--------|---------|-------------|
|                             | 延べ休業日数 | 実休業者数  | うちA型利用者 | 雇調金受給額      |
| 5月                          | 647日   | 90人    | 21人     | 4,509,087円  |
| 6月                          | 1,015日 | 190人   | 45人     | 6,999,510円  |
| 7月                          | 552日   | 113人   | 20人     | 3,842,705円  |
| 8月                          | 466日   | 99人    | 20人     | 3,237,522円  |
| 9月                          | 509日   | 109人   | 20人     | 3,503,617円  |
| 10月                         | 438日   | 109人   | 19人     | 3,099,936円  |
| 11月                         | 372日   | 130人   | 20人     | 2,639,496円  |
| 12月                         | 568日   | 94人    | 19人     | 4,018,074円  |
| 1月                          | 612日   | 108人   | 19人     | 4,336,433円  |
| 2月                          | 580日   | 101人   | 19人     | 4,122,835円  |
| 3月                          | 454日   | 92人    | 18人     | 3,267,892円  |
| 計                           | 6,213日 | 1,235人 | 240人    | 43,577,107円 |

#### ⑯ 新型コロナウイルスの感染対策等

新型コロナウイルスの感染対策を継続しました。また、時差出勤を認めるなどの就業措置を講じたほか、感染リスク等のある業務に従事した職員への特殊業務手当を創設しました。

| 【主な感染対策】  |
|---|
| ① 基本的感染対策の徹底～マスク着用、手洗い、手指消毒、共用設備等消毒、ソーシャルディスタンスの確保、室内換気、施設利用前や出勤前の検温と記録など |
| ② 利用者介助・ケア等における感染対策～基本対策に加え、手袋・エプロン等の着用、器具用具等の洗浄消毒、汚物・廃棄物の適正処理など          |
| ③ 入所利用者と通所利用者のサービス提供場所のゾーニング  |
| ④ 各所に飛沫防止用のパーテーションを設置   |
| ⑤ 面会者、外来者の入館制限、健康状態の確認、検温と記録  |
| ⑥ 多人数集合、距離が保てない状況での行事、会議、研修等の中止又は規模縮小                                     |
| ⑦ 外部研修会、会議等への参加自粛   |
| ⑧ 発熱や体調異変、感染症状や類似した症状が見られる場合等の出勤・通所の停止                                    |
| ⑨ 感染対策チェックリストを用いた日次点検   |
| ⑩ 衛生用品、防護具、非接触型検温計等の調達  |
| ⑪ PCR検査キットを在庫し、必要時に検査   |
| ⑫ 法人内ネットワーク通信ツールによる即時の感染対策指示、感染情報等の共有                                     |
| ⑬ 入所利用者に対する外出等の自粛要請   |
| ⑭ 従業員に対して、感染リスクが高まりやすい場所・場面への不要不急の外出や参加を控えるよう要請 など                        |

**【その他の業務対応・労務対応等】**

- ① 時差出勤を認める就業措置、感染症に係る特別休暇の弾力的運用
- ② 緊急事態宣言下により小学校等が休校になり、出勤が困難となった従業員を対象にした子供帯同出勤を認める就業措置
- ③ 感染リスク等のある業務に従事した従業員に対する特殊業務手当の創設
- ④ 主要な法人内会議について、集合会議からリモート会議へ移行
- ⑤ 計画休業の実施と雇用調整助成金の特例措置を活用した休業補償の実施
- ⑥ 国の緊急包括支援事業、生産活動活性化支援事業等の財政支援の申請・受給
- ⑦ 新型コロナウイルス感染症対応従事者慰労金の申請と対象者への給付
- ⑧ 自治体及び事業者団体の緊急見舞金の申請・受給
- ⑨ 行政通知や事業運営・指定基準に関する通達の把握

**【新型コロナウイルス感染者の発生状況】**

| 発生日(陽性確定日)       | 所属施設       | 感染者       | 感染経路  |
|------------------|------------|-----------|-------|
| 2020 月 6 月 10 日  | 美しの森       | 通所利用者 1 名 | 訪問介護者 |
| 2020 月 11 月 20 日 | リハビリー・エイト  | 契約職員 1 名  | 同居家族  |
| 2020 月 12 月 1 日  | リハビリー・おおぞら | 通所利用者 1 名 | 同居家族  |

## 2-2 クリーニング事業本部

---

### (1) 生産の拡大

生産の拡大については、2020年度の新規受注増と値上げによる目標値を設定し、新規契約15件・値上げ47件を達成し、売上の積み増しを果たしましたが、新型コロナウイルスの感染拡大が波状的に繰り返され、結果的に1年を通して生産量の低迷が続き、クリーニング事業全体で1,437,187千円 予算比98.3% 前年比87.2%と、低調な事業収入となりました。

### (2) 生産効率向上への取り組み

生産効率の向上については、新型コロナウイルス感染予防策としての密集作業の見直しや、物量減による間引き生産など、通常の生産体制と異なる状況下であったため効率重視の生産とはなりませんでした。

### (3) 料金改定

料金改定については、前述のとおり47件の価格改定により年間売上増の見込み額22,628千円を果たしました。

また、クリーナー施設の全取引先の採算性について、個別に調査・分析を行い、不採算強度に基づくランク分けを行いました。これにより次年度は、料金改定などの顧客別対応策を速やかに策定し、効率的かつ厳格に料金改定を実施する準備が整いました。

### (4) 物流コストの削減

物流コストの削減については、クリーナー施設所管の集配委託契約ルートが非効率・コスト高を理由として見直しに取り組む予定でしたが、コロナ禍による大幅な物量減で、1ルート当たりの積載量の減少が固定化してきたため、減便で適正化する対策が見直しの中心となり、2ルートの解約と積載不足に伴う値下げ交渉により、年間17,545千円ほどの費用削減になりました。

### (5) ホテルリネン物量変動対策

ホテルリネン物量変動対策については、各月で前年比20%台から70%台までの変動があり、年間トータルで52.8%の下降変動となりました。

生産工場では、通常週6日稼働のところ木曜日を操業中止、火曜日を半日稼働とするなどして生産調整を行いました。また、通常稼働日にも作業人員を間引くなどで物量に合わせた出勤人員としました。これにより休業を命じられた従業員及びA型利用者に対しては、雇用調整助成金を活用し、100%の休業補償給付金を支払いました。

## 2-3 リハビリ・クリーナーズ

### (1) 施設運営

- ① 赤字解消・収支改善に向け、2019年度に2交代制導入後、更に今年度は3交代制を導入、新規物件獲得に併せ、機械設備ラインの見直し・増設を実施し、生産体制強化を図ったものの、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、ホテル・飲食業の稼働率低下等、入荷量が激減した影響を受け、サービス活動増減差額は▲142,595千円（予算比88.0%、前年比94.0%）と大幅な赤字となりました。

入荷量が激減したことから、ホテルリネン工場の稼働を65日停止し、延べ4,534日/人の計画休業を実施しました。31,639千円の雇用調整助成金を受けて100%の休業補償を行ったことで、職員に不利益を発生させることなく、雇用の確保に努めました。

働き方改革の一環として、休日日数増に取り組みました。（年間休日数93日⇒103日）

- ② 法人本部コーディネーターと連携し、各支援学校・関連機関へのPR訪問を実施、利用者集増に向けた連携強化・情報交換を継続するとともに、法人ホームページ・ハローワーク等の雇用情報発信、施設用パンフレット作成などに取り組みました。
- ③ 職員の階層別・職種別での専門性や支援技術の向上のため、社会福祉に関わる知識習得を目的に外部研修会への参加、持ち帰り研修会を積極的に開催しました。

外部講師による手話研修会に職員2名を年計11回受講。手話技術レベルアップ内部研修会に職員・利用者35名が参加しました。

資格取得を奨励し、公認心理師1名、クリーニング師1名の国家資格を取得。社会福祉主事任用資格1名、生産分野では、生産管理オペレーション3級1名が取得しました。また、利用者社会参加支援助成金制度を活用し、手話検定2級試験に利用者1名が受験しました。

- ④ 定期的な全体集会や部門別の朝礼・ミーティングを通して、施設内状況の周知・関係機関などからの情報提供を行うとともに、個別支援会議での利用者の援助課題や相談支援の情報を共有し、利用者ニーズ対応の向上に努めました。また、部門別の問題点・意見・要望等を発信し易い環境を整え、早期の問題解決に努めました。

### (2) 福祉事業

- ① 新型コロナウイルスの影響により、支援学校・福祉関係機関等が活動を自粛したため、新規利用に関わる連携・調整の機会が限られました。施設見学・実習依頼が減少するなか、利用者の集増に向けた取り組みを継続した結果、新規利用者4名（A型1名、B型3名）の利用に繋がりました。一方で、長期療養・高齢等を理由に5名（A型1名、B型4名）が退所しました。

登録率は、就労移行事業0%（対前年登録率0%）、就労継続支援A型事業92.4%（対前年登録率95.1%）▲2.7%、就労継続支援B型事業121.6%（対前年登録率117.2%）+4.4%、平均98.8%（対前年登録率99.9%）と▲1.1%減少しました。

利用率は、就労移行支援事業0%、就労継続支援A型事業50.1%（対前年利用率78.8%）▲28.7%、就労継続支援B型事業90.8%（対前年利用率89.1%）+1.7%、平均利用率は66.3%（対前年利用率76.0%）と▲9.7%減少しました。

就労継続支援A型事業は、年間指定休日の10日増や工場の計画休業による利用日数減が、

利用率に大きく影響しました。

- ② 生活困窮者就労訓練事業は、福祉関係機関への事業の周知、相談事業所との連携・情報共有を継続し、生活困窮者のニーズ、自治体の取り組み状況等の把握に努めましたが、新型コロナウイルスの影響により、利用実績なく推移しました。
- ③ 聴覚障がい利用者とのコミュニケーションを強化する手段として、手話研修会を実施しました。他事業所と連携し、外部講師による手話研修会に職員2名が年計11回受講、手話技術レベルアップ内部研修会に職員・利用者35名が参加し、意思疎通や援助方法について理解を深めました。
- ④ 利用者送迎について、利用者の高齢・重度化や多様化するニーズに対応するため、送迎希望の調査、面談による意向確認等を行いました。利便性の向上と新規利用者増に向けた必須サービスとして位置付け、サービス拡充に向けた検討を進めました。2020年度においては、新さっぽろ便の2便化と西の里周辺のドア to ドア送迎の拡充を図り、送迎サービスの利用者は7名増となりました。

※福祉事業のサービス活動増減差額は、A型利用の利用日数が減少したため、▲31,570千円（予算比66.1%、前年比106.0%）となりました。

### （3）就労支援事業

- ① 新型コロナウイルスの影響により入荷量が減少したため、生産設備の稼働台数を曜日別に計画的に定め、必要最小限のライン稼働と人員配置による生産を行いました。
- ② ホテルリネン作業棟の一斉休日の実施、機械設備稼働時間の短縮、生産量減に応じた人員配置等により、工場経費を削減しました。また、原材料・修繕費関係では、洗剤の調整見直しによる低価格品の選定や各包装資材の見積合わせを適時に実施するとともに、機械設備稼働時間の短縮に伴い、計画修繕箇所の再考・内製化を図り、製造原価の低減に取り組みました。
- ③ クリーニング作業棟専用の貫流ボイラーの導入計画については、事業の現状等を鑑み、中止としました。また、おおぞらのボイラー更新後に行う予定であったボイラー棟の倉庫化は見送りました。

※就労支援事業のサービス活動増減差額は、▲111,024千円（予算比93.0%、前年比▲89.3%）となりました。

## 2-4 リハビリ・おおぞら

### (1) 施設運営

- ① 法人内の異動により、2名の職員を受け入れ、部門の中核となる育成人材として配置しました。また、法人の将来的な人事構想のもと、7月より2021年度新卒者見学説明会を行い、年度内で15名を受け入れ、1名の採用を決定しました。
- ② 就労移行事業を中心に担当支援員がハローワークに出向き、SSTの技術習得並びに情報収集、法人内他施設支援員との意見交換を行いながら、利用者の一般就労に向けた面接の模擬訓練や対人関係を中心とした社会生活技能を高める技術のレベルアップを図りました。  
その結果、年度末に1名が一般企業から内定を受け、今後、長期就労継続に向けた定着支援を実施します。
- ③ 内部研修会及び個別支援計画作成会議の中で、職業指導員による利用者の能力向上と、それによる生産効率向上の両立を目指し、意見交換及び利用者の行う作業の段取りや手順の再確認等の指導を行いました。
- ④ 新型コロナウイルスの影響により自粛していた見学や実習等を8月より開始し、施設見学で、延べ122名、実習では、24名を受け入れました。
- ⑤ 効率的な運用による生産性の向上と熱源コストの削減を図る観点から、貫流ボイラーへの更新を2021年度の事業として、計画を進めることとしました。

※施設全体のサービス活動増減差額は、120,698千円となり、予算比143.2%、前年比146.5%でした。

※コロナ感染防止に伴い各行事が中止や延期となる中、時季や状況に適した形で、かき氷やお汁粉等を振る舞い、利用者・職員全員を対象に提供しました。

※部門毎にミーティングや声掛けを通じ、利用者及び職員間のコミュニケーションを図り、意見交換の場を設け、明るく風通しの良い職場づくりに取り組みました。

新型コロナウイルスの影響：施設では、これまで厚労省通知並びに施設内マニュアルに基づき、感染防止の徹底に努めました。しかしながら、12月にB型利用者1名が家庭内感染により、陽性を確認しましたが、保健所の指導及び施設内の即応体制により、感染の拡大には至りませんでした。

### (2) 福祉事業

- ① 外部研修会は、新型コロナウイルス感染の影響に伴う中止や延期が相次ぎ、研修計画に基づく参加が出来ませんでした。しかし、福祉関連資格では、社会福祉士1名、社会福祉主事任用資格3名が資格を取得しました。
- ② 利用者個々の権利擁護と将来的な意向を踏まえ、利用者にとって充実した支援となるよう勉強会や意見交換を実施し、個別支援計画及び面談やアセスメントに反映できるよう体制を整えました。
- ③ 新型コロナウイルスの影響で自粛していた外部講師による手話研修会を7月より再開し、

他部門の支援員を含め、年 11 回の計画で実施し、延べ 72 名が受講しました。

- ④ 新規利用者として、就労継続支援 B 型 4 名、就労移行 1 名、計 5 名を受け入れました。但し、退所 3 名 (B 型 3 名) があったことから、純増 2 名となりました。利用者集増に向けた活動が、新型コロナウイルス感染の影響で関係機関への訪問が制限されたことにより、意見交換等が不十分であったことや、新型コロナウイルス感染を危惧した利用者の欠勤等により、定員充足率 91%、利用率 70% に留まりました。
- ⑤ 部門内・部門間で各支援員が連携を深め、より良いサービスが提供できるよう、福祉勉強会を通じて知識・技術のレベルアップを図りました。
- ⑥ 送迎サービスに対する要望を踏まえ、他部門と連携し、市内及び近郊におけるバス送迎の増便と近隣におけるドア TO ドアの拡充を図りました。

※福祉事業のサービス活動増減差額は、5,147 千円で、予算達成率 146.2%・前年比 53.4%と、予算比ではやや良化しましたが、前年比では利益減少となりました。

新型コロナウイルスの影響：感染防止に関する施設の対応について、利用者及び家族へ文書等で周知し、理解を得られていたが、通所における公共交通機関を利用する際の感染を危惧し、複数の利用者が一定期間欠勤となったことで利用率に影響が出ました。

### (3) 就労支援事業

- ① リネン品については、低価格で良質な製品への切り替えや適正在庫の調整を図り、原材料についても複数使用洗剤の統一化及び価格交渉による値下げを行った結果、リネン品及び原材料費は、予算比▲16,836 千円 (9.0%)、前年比▲9,658 千円 (5.4%) 削減となりました。
- ② エネルギーの見える化に基づくデータをもとに、生産量とエネルギー使用量の割合を検証し、省エネ対策や生産ラインの平準化に取り組みました。
- ③ 機械設備の部品交換や修理等について、部門の関係職員間で技術・知識を共有し点検整備の内製化を図りながら、生産体制が維持できるように取り組みました。
- ④ 洗いから仕上げ、出荷に至る生産ライン工程の組み替え等の見直し、品物の滞貨を抑制し、動線スペースの確保と生産効率の改善を図りました。
- ⑤ 一斉休日の前後日における超勤の抑制を図れる体制の構築を部門別に進めました。
- ⑥ 生産管理検定の認定者を中心に生産管理の体制整備とともに、部門の職員へ指導を強化し育成に努めました。
- ⑦ 有給休暇の取得促進に向け、部門ごとに生じている作業負担の偏りを解消するため、作業従事者固定化した配置を見直し、平準化が図れる体制としました。
- ⑧ 新型コロナウイルスの影響により浴衣の物量が半減している中で、同ラインで仕上げる病衣との調整が図られており、浴衣の物量が回復した際にも同様の生産を維持する体制を整えました。
- ⑨ 施設間で状況に合わせた生産協力体制は維持しており、今後も互いにメリットがある柔軟な対応をしていきます。

※就労事業のサービス活動増減差額は、115,552 千円となり予算比 143.0%、前年比 158.8% でした。

※収支内容については、新型コロナウイルスの影響に伴い、病院寝具の売上げが低迷したが、事業部の実績として、新規業務(入院セット)の受諾及び値上げを積極的に行い、前年比収入増に繋がったことと製造費用では、償却費、燃料費(外的要因)及び材料費(リネン・原材料)や消耗品費、修繕費が削減となり、大幅な収支の改善に繋がりました。

新型コロナウイルスの影響：各病院では、一般患者受け入れ自粛及び感染者対応病棟併設に伴い、一般患者の受け入れが縮小したことにより、特に病院寝具の売上げが前年対比で▲8,457千円(2.2%)減少しました。



## 2-5 クリーニング事業部

① クリーニング関連事業全体の就労支援事業収益は、予算比 98.3% 前年比 87.2%となりました。コロナ禍による社会経済の落ち込みと予想を上回るホテルクリーニングの収益悪化がクリーニング事業全体に影響を及ぼしたことから、業務の見直し及び経費削減に努めました。

(ア) クリーナーズの就労支援事業収益（やまはな・エイトへの作業委託分含む）は、予算比 97.5% 前年比 68.5%となりました。コロナ禍が予想以上に影響し、ホテルの倒産・閉鎖・休館などの打撃を受け、一般クリーニング・会社産業においても同様であり、クリーナーズ就労支援事業全体に及ぶ状況となりました。特にホテル産業では1件の閉鎖と3件の倒産があり、大変厳しい1年でした。このような状況下で、新規の受託及び値上は計画通り進めることができましたが、総体の予算を達成することはできませんでした。

(イ) おおぞらの就労支援事業収益は、予算比 98.7% 前年比 100.3%となりました。

病院寝具類の取扱には細心の注意を払い「感染しない・うつさない」を合言葉に、新型コロナウイルス感染対策を徹底しながら、業務対応する1年でした。

また、総合病院の新型コロナウイルス患者受け入れ等により、一般入院病床が削減されたため寝具等の取り扱い量が減となり、売上が落ち込む状況ともなりました。さらに今期は病院1件（100床）の閉院と紙オムツ販売2件の解約もありましたが、新規業務（入院セット）の受託や値上等を行った結果、前期比増の売上を確保することができました。

② 新規物件の受託及び料金見直しによる売上拡大目標額 63,000 千円については、予測値で新規 50,635 千円・料金見直し 22,628 千円、計 73,263 千円（116%）となり、計画を上回りました。件数の内訳としては、クリーナーズ新規物件 3 件・料金見直し 23 件とおおぞらの新規業務（入院セット）7 件・料金値上 24 件となりました。また、今期に 21 年度当初から受託するクリーナーズ新規物件 4 件とおおぞら新規物件 1 件の受託契約を獲得することができました。

③ クリーニング事業の事業所別の作業収益 <実績・前期比・増減>

|               | 当年度実績        | 前期比    | 対前期増減       |
|---------------|--------------|--------|-------------|
| クリーナーズ        | 432,131 千円   | 67.2%  | ▲210,956 千円 |
| おおぞら          | 970,105 千円   | 100.3% | 3,136 千円    |
| セルプさっぽろ(やまはな) | 21,704 千円    | 78.1%  | ▲6,076 千円   |
| エイト           | 13,247 千円    | 123.1% | 2,487 千円    |
| クリーニング事業計     | 1,437,187 千円 | 87.2%  | ▲211,408 千円 |

④ 不採算取引の見直しについては、当年度に取次店舗 1 件の撤退と、ホテル産業の下洗い物件 2 件の解約を実施しました。また、クリーニング事業本部の主導の基、クリーナーズ施設の受託先全件の採算性の解析と個別ランク付けが終了し、次年度には、値上・原価の削減・契約の解除等の諸施策を各事業所と連携して進めて行くこととしました。

- ⑤ リネン資材の品質・価格等について、市場調査を行いながら高品質・低価格品の仕入を進めました。また、在庫資材の管理を徹底し、各工場と連携して無駄のない資材運用に努めました。
- ⑥ 集配業務の効率化について、コロナ禍による集荷量の減少に対応するため、クリーナーズの2ルートの集配車両契約を解約しました。ルート解約と取引先ホテルの稼働率低下に合わせた変則集配により、集配料を17,545千円削減しました。
- ⑦ 次代を担う人材育成の観点から、エイトの営業課員1名を異動し、ホームクリーニングの営業として配属、OJTによる短期育成に取り組みました。また、営業課内では、個々のスキルアップを意識したテーマ別の意見交換、共通認識の確保や情報共有等を目的としたミーティングを多数行いました。
- ⑧ クリーニング事業の基幹業務システムの導入事業について、クリーニング事業全体での調査・検討を進め、メーカーによるシステムのデモ等を行いました。一方で、新型コロナウイルスの影響により、拠点間の協議やメーカーからの情報提供の機会が限られたため、計画通りに進捗しませんでした。ICT専任担当者及び関係部門の連携・協力を得ながら、2022年4月の運用開始に向けて事業を継続します。

## 2-6 リハビリター・エイト

---

### (1) 施設運営

- ① 定期的に会議を開催し、茶話会などの利用者が参加しやすく息抜きの出来る行事の企画検討を行いました。また、新型コロナウイルスの感染予防のため、利用者に対する外出自粛要請に対応した、普段とは違う特別な献立を組んだイベント食を実施するなど、満足度を高めるよう努めました。
- ② 生産活動に参加する利用者については、密を避け作業スペースに余裕を持った配置にするなど、作業しやすい環境づくりに努めました。
- ③ 各職場区毎で毎日朝礼を実施し、挨拶の励行や情報伝達を行うなど、風通しの良い職場環境作りに努めました。
- ④ 11月に職員1名が新型コロナウイルスに感染しましたが、他職員・利用者への感染は確認されませんでした。以降も、施設内感染対策の徹底と職員・利用者への注意喚起を継続しました。

※施設全体のサービス活動増減差額は▲31,329千円、前期比▲16,107千円・予算比+5,738千円を計上しました。

### (2) 福祉事業

- ① 4月1日から、生活介護事業における人員配置区分をI型（1.7：1）に変更し、より手厚い支援とサービスの向上に努めました。また、9月に作業療法士1名を採用し、リハビリテーションのサービス提供を下期から開始しました。
- ② 新型コロナウイルスの影響もあり、施設利用休止期間が発生し、年間の施設利用率は生活介護が81.9%、就労継続支援B型は59.7%の利用に留まりました。下期には相談事業所等との連携を再開し、施設見学や体験実習も増え始め、新年度に向けての入所定員充足や生活介護利用者の利用率向上に繋がりました。
- ③ 従来以上に、個別支援計画作成会議に時間をかけ、個別支援計画書の書式見直しを含め、より利用者に解りやすく、ニーズに対応できる支援計画づくりに努めました。
- ④ 福祉事業職員を対象とした内部研修を毎月実施しました。外部研修参加者からの報告や虐待防止など、各回テーマを決めて、スキルアップと共通認識の醸成に取り組みました。また、生活介護事業を実施している美しの森との間で、支援員や栄養士同士の情報交換会議を毎月実施し、サービス向上に繋がりました。
- ⑤ 資格取得を奨励し、介護福祉士1名、社会福祉主事任用資格1名（期中に法人内他拠点へ異動）の資格取得に繋がりました。

※福祉事業のサービス活動増減差額は、3,486千円・前期比▲12,185千円・予算比▲14,112千円を計上、収益は前期比で5.5%増加したものの、減益決算となりました。

### (3) 就労支援事業

- ① タオル仕上作業の入荷量は、新型コロナウイルスの影響を受けて、計画よりも大幅に減少しましたが、クリーナーズと連携し、より効率的な生産体制となるよう、ラインレイアウトの改善等を適時行いました。
- ② 毎週、各作業部門の関係職員が参加する利用者支援連絡会議を開催し、作業の進捗状況の確認や利用者の状況等を相互に発信し、情報共有に努めました。
- ③ 印刷事業を円滑に終了するため、得意先に対して事業終了の文書を出すとともに、営業員が個々の顧客に丁寧に対応・フォローするなどにより、混乱等もなく、予定どおり事業を終了しました。

※就労支援事業のサービス活動増減差額は、▲34,815千円・前期比▲3,922千円・予算比+19,850千円を計上しました。印刷事業の売上高が予算比183.0%と計画額を大きく上回ったことから、予算比では良化しました。

## 2-7 美しい森

---

### (1) 施設運営

- ① 新型コロナウイルス感染予防の観点から、来館者の体温チェック及びマスクの着用と手指消毒の徹底を行いました。特に施設入所支援の居住空間に於いては、家族等も含めた出入りの制限を行っています。このような状況下であり、利用者の気持ちに寄り添い、傾聴を基本としたホスピタリティ向上に努めました。
- ② 地域開放イベント及び札幌市社会福祉協議会が行っている「住み慣れた地域で支え合い活動」は未実施でしたが、近隣学校の実習受入れ並びに町内会活動への参加等により、地域との結びつを継続するように努めました。
- ③ 「ありがとう、いいね」運動を行うことで感謝の気持ちを通して信頼関係を築きチーム力向上に努めました。良い支援は、支援力・チーム力・セルフマネジメント力の三位一体で取り組むことが重要であり、エルダー・メンター制度活用による縦の繋がりに併せて、全支援員をチームに分けてチーム会議を実施することにより横の繋がりを強化することで、個の力と施設の力を伸ばせるように取り組みました。
- ④ スプリンクラー設置については、施設入所支援利用者の支援区分の推移を勘案しながら、設置義務に達した際には速やかに取り組めるように、関係法令及び機器等について所管の行政機関及びメーカーと設置に向けた準備を続けます。
- ⑤ 2020年度内に於いて、美しい森では通所利用者1名が新型コロナウイルスに感染されましたが、施設関係者の濃厚接触も認められませんでした。その後は陽性者及び濃厚接触者も出ていません。

### (2) 福祉事業

- ① コロナ禍により内部研修及び全体会議が計画どおりに実施出来ませんでした。上半期は少人数での会議の開催になったことで、きめ細かい個別支援の計画立案をすることが出来、全体会議では得られない職員の成長と充実した支援に繋がりました。また、資格取得者は国家資格である社会福祉士1名・介護福祉士2名が合格し、社会福祉主事任用資格を1名が取得しました。しかし、利用者の高齢化や重度化が進み、転倒等による事故も発生しており、有資格者の知識と技術を生かし今後の支援向上に繋げていきます。
- ② 生活介護事業については、登録率190%、実利用率98%、就労継続支援B型事業については、登録率95%、実利用率63%となりました。生活介護事業開設以来、入浴希望の新規利用者が多く、週5日以上の入浴日の確保等、入浴環境の充実に努め、2021年度以降の車椅子リクライニング入浴装置の更新に向けた計画を進めています。
- ③ コロナ禍により、外出行事が減少しているなか、自ら意思を表すことが難しい利用者に対して、気持ちに寄り添い、孤独感や寂しさを与えないように職員全員の支援力で支援の強化に努めました。

### (3) 就労支援事業

- ① 利用者の障がい特性や性格等に基づいて、作業種目の選定を行うと共に、個々人に合わせた作業指導を行うことで、集中力を持って作業を行えるよう改善が見られます。今後は、作業の効率化も併せて行えるように支援を行います。
- ② 利用者同士で、作業態度や私生活について干渉することがあり、他者の事を気にする余り作業に対する集中力が低下したり、対人関係が悪化することが見られたことから、社会生活技能訓練等の研修を通して意識の改善を図る支援を行いました。
- ③ コロナ禍によるパン販売先（高齢者施設）での販売規制等が続きましたが、販売先への嗜好調査により大幅にパン種の変更を行ったことから、パン販売の売上げは、前年比 115.7%（前々年比 100.3%）となりました。また、清掃作業も合わせた事業収益は前年比 107.1%（前々年比 105.6%）と増収となったことで利用者工賃の向上に繋がりました。

## 2-8 セルプさっぽろ／ウェルプラザやまはな

### (1) 施設運営

- ① 利用者が抱える問題や課題を把握し、日々の全体ミーティングで情報共有を図るとともに、保護者と連絡を密にして都度発生する事案に適切に対応できるよう支援に努めました。

11月には「保護者向け個別相談・作業見学会」（利用者34名、保護者38名）を実施して、日々の作業状況や支援体制を見学してもらうとともに保護者と面談を行い、様々な相談に応じて相互理解と情報共有を深めました。

また、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、月寒事業所では4月から通所時の感染予防対策の一環として、作業支援体制の調整を図り、利用者の時間差利用を可能にしました。

ウェルプラザやまはな事業所では、クリーニング商品の入荷量が大幅に減少したことから、就労継続支援B型利用者の利用時間を短縮せざるを得なくなりました。

- ② 新型コロナウイルス感染拡大の影響により、多くの外部研修が中止となり、計画どおりの研修参加ができませんでした。

内部研修は三密を避けるため、多人数で長時間の研修は行わず、少人数で短時間の研修を複数回に分けて行い、全体ミーティングの中では新型コロナ感染対策に関わる情報提供や利用者支援、家族対応等について勉強会を実施しました。

| 内部研修実施日                    | 参加人数      | テーマ   |
|----------------------------|-----------|---|
| 2020. 4. 20                | 18名       | ・「新型コロナウイルスの3つの顔を知ろう！」                                  |
| 2020. 10. 17               | 22名       | ・「改めて知的障がい者への対応を考える」<br>講師：百井評議員・苦情相談委員                 |
| 2021. 1. 27<br>2021. 1. 29 | 9名<br>7名  | ・「アンガーマネジメントについて」（伝達研修）<br>・「2021年度報酬改定のポイントについて」       |
| 2021. 2. 24                | 18名       | ・「ピアサポートとは」<br>・「自立訓練（生活訓練）事業について」<br>講師：一般財団法人ピアサポート協会 |
| 2021. 3. 23<br>2021. 3. 24 | 9名<br>11名 | ・「障がい者虐待防止について」（動画研修）<br>・「2021年度法人及びセルプさっぽろの事業体制について」  |

- ③ 一般就労した利用者とは適時連絡をとって就労状況の把握に努め、定期的に職場訪問を行い、職場での問題や課題等について利用者や雇用担当者と調整を図って定着に努めましたが、1名が自己都合退職となりました。
- ④ 関係機関と連携を図り、生活困窮者2名の実習を受け入れました。1名は11月より月寒事業所を利用することとなりました。

### (2) 福祉事業

- ① 一般就労を希望する利用者に対して就労移行支援プログラム（SST）で、聴く力と伝える力を身に付けるため、コミュニケーション能力向上に重点をおいた、カリキュラムに見直しを行い、職場見学や面接等において対応できるよう支援しました。

- ② 利用者との面談において意向や課題などを把握し、保護者や関係機関と連携を図り、個々のニーズに即した支援に努めました。
- また、新規利用に繋げるため、特別支援学校等への訪問や見学・実習の積極的な受入れを行い、2021年度に月寒事業所2名、ウェルプラザやまはな1名の新規利用が決まりました。
- ③ ハローワークの求人票を基に、SSTで仕事の内容を分かりやすく説明し、興味のある職種については企業の職場見学を行うなど、積極的な就職活動を行った結果1名が、大手家具企業に2021年度採用の内定を受けました。
- ④ 新型コロナウイルス感染拡大の影響から、毎月の土曜日開所は実施できませんでしたが、ソーシャルディスタンスを保ちつつ規模を縮小して7月に暑気払い（昼食会）を開催しました。また、障がいの特性により作業に集中できない利用者の作業として、4月から菜園を作り、水やり、選果、収穫を行って収穫した野菜は給食で提供しました。
- ⑤ 新型コロナウイルス感染拡大に伴う利用者の影響は少なく、月寒事業所で定員充足率116.3%、利用率101.0%、ウェルプラザやまはなは一般就労や施設替えによる退所者2名の影響から、定員充足率85.0%、利用率75.7%となりました。

### (3) 就労支援事業

#### ○ 月寒事業所

- ① 新型コロナウイルス感染拡大の影響から、感染予防対策によるマスクの受注は多くありましたが、観光客の激減やイベント中止などによって、縫製、軽作業ともに大口のスポット受注がなくなったことから、売上実績は予算比88.4%前年比91.7%となりました。
- また、札幌市に本社を置くドラッグストアチェーンの協力を得て、マスク1,000セット(2,000枚)を道内73店舗で販売しました。
- ② 受注時に取引業者と単価の見直しについて折衝を行いました。新型コロナウイルスの影響から、思うような単価アップにならず現状維持となりました。
- 2020年度の平均工賃月額については、時間差利用の影響から前年比13.2%減の18,636円という結果になりました。
- ③ 縫製部門の新規物件である給食白衣に、ミシン作業やアイロン作業、ボタン付等に利用者に関わることの出来るよう生産体制の調整を図り、年間2,000枚を生産して納品しました。
- ④ ホームページを活用した商品販売について情報収集を行うとともに、販売する商品や商品開発などについて検討を行いました。販売するうえで必要な関係法令（PL法等）の対応準備や商品開発が思うように進まなかったことから、商品販売にまでは至りませんでした。引き続き検討を行います。

#### ○ ウェルプラザやまはな(従たる事業所)

- ① 新型コロナウイルス感染拡大に伴う外出自粛や在宅推奨などの影響により、直営店舗でセールを行っても処理点数が伸びず、会社産業においても飲食関係の休業やホテルの一部長期休業によって、商品の入荷量が大幅減となり、売上実績が予算比74.4%、前年比78.9%となりました。
- ② 軽作業については、月寒事業所で大口の受注物件がなかったことから、ウェルプラザやまはなでの作業もなく、NPO法人北海道野球協議会主催のインクルージョンボール事業の修繕作業もボールの入荷量が前年比26.3%と大幅減少となりました。



- ③ 簡易貫流ボイラーの老朽化に伴い、新ボイラーを更新するにあたって、ボイラーと冷暖房設備を導入することで費用削減につながる試算結果となったことから、燃料を灯油から都市ガスへ転換して更新しました。

## 2-9 エルフインホーム／地域福祉推進室

---

### (1) 施設運営

- ① 新型コロナウイルスの流行に伴い、地域たすけあい会議や町内会活動については、密を避けるため例年実施していた行事は殆ど中止になりましたが、地域福祉活動として9月に西の里小学校で実施された車いす体験学習のほか、11月の「まるひろ大根」収穫活動、2月の西の里きらきら保育園除雪活動に参加・協力し、地域への貢献活動を行いました。
- ② 新グループホームの建設に向けた設計業務等については7月末に完了し、北海道への社会福祉施設整備費補助協議に向けた準備は整いましたが、新型コロナウイルスの影響により、法人としての経営環境に厳しさが増していることから、2020年度は協議書提出を見送りました。経済の回復状況や仕事量の推移等、今後の動向は不透明ではありますが、2021年度に協議書を提出することとしました。
- ③ 2020年度は新型コロナウイルスの流行に伴い、町内会活動は殆ど中止となったため行事への参加・交流はできませんでした。自治会活動についても密を避けるため大きな行事はできませんでしたが、6月・11月・3月にテイクアウト弁当食事会、7月・8月に花火大会等の小規模な行事を実施しました。
- ④ 収支差額が予算を下回っていたことから、利用率の向上による収入の安定と生活に関わる経費削減の意識付けを行いました。(定員充足率 100.0%・利用率 96.5%)

日中の通所施設の作業時間短縮が続き、一部入居者の帰宅時間が早まったことから、入浴の時間帯や順番を調整し、浴室の効率的な利用による水道光熱費の抑制に努めました。また、ごみの分別を徹底するとともに、ユニット間でのゴミの集約等により効率的な削減に努め、少額ではあるが経費削減の意識向上を図りました。

### (2) 福祉事業

- ① 入居利用者に対して施設利用に関する意向調査を7月に実施し、その結果を職員全員が共有できたことにより、利用者の視点を意識した業務遂行を心がける等、日常業務に対する意識改善に努めました。

日々の心身状況を把握し、健康の維持や安定した生活のために必要な支援を実施しつつ、高齢化や障がいの重度化が進んだ入居者に対しては、今後の状況変化に対応できるよう支援策を協議するとともに、施設替え等について家族や関係機関と連携を図りながら準備を進めました。

- ② 支援費請求業務を2人体制にし、確認作業を強化するとともに、事務作業の分担により支援業務全体の効率化を図った。また異動職員が前職場で培った相談支援や連絡調整等の業務知識を他の職員に伝達し、職員全体のレベルアップに努めました。

新型コロナウイルスの影響で外部研修が殆ど中止になりましたが、10月実施の障がい者虐待防止研修会に職員2名が参加したほか、ZOOMを使ったサービス管理責任者更新研修に職員2名が参加しました。また、おおぞら主催の外部講師による手話講座や新型コロナウイルス対策として実施した防護服着脱実技講習会に参加しました。ZOOMやユーチューブを利用した研修が増えたので、積極的に参加を推奨し支援技術の向上を図りました。

## 2-10 陽だまり／地域福祉推進室

---

### (1) 施設運営

① 利用者の意向等を確認し、計画票（再評価）を作成するとともに、児童相談所や関係機関と連携し、就労や学業継続に向けた支援を実施しました。また、グループホーム利用を希望した児童に対してポプルスと連携し転居に必要な支援を行ったほか、自立に困難性が予測される入所児童に対して、児童相談所や関係機関と連携し「社会的養護自立支援事業」を利用した共同支援を実施しました。

② 支援者会議を通じ利用者の状況把握と情報の共有化を図り、入所者への理解を深め、日中活動の状況も踏まえた夜間支援を行いました。

新型コロナウイルスの流行に伴い、例年行っている所外レクリエーションや花火鑑賞等の施設行事や、町内会行事が殆ど中止となる中、8月に実施された町内会の七夕祭に入所者が参加・協力し、地域住民との交流を通して社会参加への意識を高めました。

③ 2020年度成人に達する入所者2名が年度末までには退所になることから、新規入所者の受け入れに向けて児童相談所との連携に努めていましたが、条件が合わず入所には至りませんでした。

入所児童が定員に達することなく推移しており、平均利用人数に応じた事務費の支払いとなること、北海道との協議を行った結果、2020年度も引き続き定員通りの事務費が支給されることとなり、安定した収入確保ができました。

④ 2020年度は既存スタッフの欠員がなく、職員体制を維持することができたため、安定的な支援継続ができました。

新型コロナウイルスの流行により、外部研修への参加はありませんでしたが、内部研修については、法人内で1月に新型コロナウイルス対策として実施した、防護服着脱実技講習会に参加しました。また、支援者会議において入所者個々の生活状況確認などにより、支援員の業務遂行上の困り事、悩みなどに対する助言を全体で行い、入所者に対する対応力の向上に努めました。

## 2-1 1 ポプルス

---

### (1) 施設運営

- ① 利用者が望む生活を可能な限り実現するために、利用者の置かれている環境等を十分に勘案して、サービス等利用計画の作成に努めました。
- ② 新規の計画相談利用登録者数は、目標10件に対し9件に留まり119件となりました。
- ③ 児童から高齢者までの諸々の問題（地域住民の生活上の課題）の解決に向けて、関係機関との連携に努めました。
- ④ 2020年度相談支援従事者研修を1名が受講終了し、相談支援専門員の資格を取得したことから、相談支援専門員を1名増員してサービス等利用計画の作成に当たりました。

### 3. 地域に向けた社会貢献の取り組み状況

#### 3-1 地域における公益的な取り組み

##### (1)生活困窮者支援

- 生活困窮者自立支援法に基づく「認定就労訓練事業」を実施しています

長期離職者、ニートやひきこもり、心身に課題があるなどにより、直ちに一般就労が難しい、または就労に困難を抱える生活困窮者に対し、職場体験実習や就労の機会等の提供を通じて、社会復帰に向けた支援を行っています。

##### (2)地域に向けた事業展開

- AED(自動体外式除細動器)の設置に努めています

法人全施設にAEDを設置し、緊急時や不測の事態等に迅速に対応できる、安心・安全な環境づくりに努めています。また、地域住民への情報発信として、日本救急医療財団「財団全国マップ」、北広島市「きたひろAEDステーション」、札幌市「さっぽろ救急サポートセンター」への登録、AEDの設置を知らせるステッカー等広く公表するとともに、職員が適時普通救命講習を受講し、救命効果の向上を図っています。

- 災害時に福祉避難所を開設します

大規模災害発生時において、一般の避難所で生活することが困難な方々の避難場所として施設内に「福祉避難所」を開設し、地域の障がい者や高齢者等の要配慮者を受け入れます。安心して過ごせるよう、非常食・災害備品の備蓄や訓練を行っています。(北広島市と「災害時における福祉避難所の設置及び運営に関する協定」を締結)

- 地域と連携した防災協力体制づくりに取り組んでいます

- ・地域の医療機関、高齢者施設との3者による災害時の相互応援体制を定めています。
- ・地域の連合町内会の自主防災計画において、災害時に法人から必要な支援を行うことを定めるなど、地域住民・事業所と連携した相互支援体制を構築しています。

※道央圏の救急医療用ヘリコプター「ドクターヘリ」のランデブーポイント(場外離着陸場)として、施設構内を提供しています。

##### (3)地域の社会的ニーズへの支援

- 季節労働者の通年雇用の促進に向けた支援を行っています

冬期間に離職を余儀なくされる季節労働者の通年雇用の促進するため、北広島市季節労働者通年雇用促進支援協議会と連携した就業支援を行っています。北広島市内に在住する季節労働者に対して、他業種で働く不安の解消や適性判断等を行うこと目的とした職場見学会や職場体験実習の機会を提供しています。

#### (4) 地域の社会資源等とのネットワークづくり

- 「地域たすけあい会議」に参画し、地域の包括的ケア体制の構築に取り組んでいます

西の里地域で働く福祉分野等の専門職による地域住民同士の助け合いの仕組みづくりや地域の包括的ケアなどについて、協議・実践するための地域会議「西の里たすけあい会議」に参画しています。年間を通じて、地域住民に向けた研修会や総合学習(車椅子体験学習等)を開催しているほか、高齢者住宅等の除雪活動、地区夏まつりの準備協力、近隣高校が行うボランティア活動への協力などを実践しています。

#### (5) 地域とのふれあい交流活動～施設開放行事の開催

- 地域交流イベント「ボランティアカーニバル」を毎年開催しています

地域の障がい者・高齢者・住民との交流を目的とした施設開放イベントを毎年開催しています。地域の年中行事として定着したこのイベントには、地域の活動団体等の出演・出展・出店のほか、地元中学校の吹奏楽演奏の場の提供や大学生の会場設営ボランティアの参加などを通じて、地域コミュニティの形成と活性化を図っています。毎年、1,000名を超す地域の皆さんの参加・来場を得ています。 ※2020年度はコロナ対策ため中止

### 3-2 その他の地域貢献活動

#### (1) 地域福祉の推進に向けたネットワーク活動

- 地域の自立支援協議会へ参加しています

地域の障がい福祉関係者等による相互連携や支援体制等に関する協議を行う場として設置された「障がい者自立支援協議会」に委員として参加しています。地域の現状や課題等の情報共有や情報発信、支援困難ケースの検討や障がいの理解を促進するための学習会の開催、障がい福祉計画に対する意見提出など、地域福祉の推進と課題の施策化に向けたネットワーク活動を実践しています。

- 北広島市認知症高齢者等SOSネットワーク事業へ参加しています

徘徊または徘徊の恐れのある認知症高齢者や障がい者が行方不明になったときに迅速に対応し、早期発見・保護することを目的とした「北広島市認知症高齢者等SOSネットワーク事業」に参加(登録)しています。行政、警察署等の地域の関係機関との連携の下に、情報の相互提供や捜索協力などの支援を行っています。

## (2) 地域に向けた事業展開

### ○ サロン活動や地域住民参加型の行事等を開催しています

施設内にコミュニティ・カフェを設置し、地域住民が日常的に集うことができる居場所づくりに取り組んでいます。また、地域住民参加型の施設開行事の開催や町内会行事への参加等の相互交流を通じて、地域コミュニティを生み出す活動に取り組んでいます。

### ○ 施設周辺の環境美化活動を実施しています

地域の環境美化に資する取り組みとして、春と秋の年2回、施設構内から周辺国道歩道にかけて、ゴミ拾い清掃活動を行っています。また、グループホームと児童自立援助ホームにおいては、町内会の一斉清掃や花壇整備活動へ参加しています。

## (3) 地域の相談支援ニーズへの対応

### ○ 特定相談支援事業所における各種相談への対応

特定相談支援事業所では、地域の障がい者が抱える様々な相談に対する窓口として、障がい福祉サービスの利用の有無に関わらず、障がい者やそのご家族からの一般的な相談にも広く応じ、必要な情報の提供や助言等を行っています。事業所が有する機能と専門性を地域に還元すべく、サービス等利用計画に関わる計画相談支援のみならず、地域の障がい者の様々な相談ニーズに対応しています。

## (4) 地域に向けた福祉教育活動

### ○ 地域の学校からの職場実習やインターンシップ等を受け入れています

- ・地域の大学や専門学校から、実習生や研修生、インターンシップ等を多数受け入れています。
- ・北海道教育委員会が実施する公立学校教員向けの「初任段階教員研修事業」の受け入れ施設として事業に協力しています。施設内において、障がい者福祉に関わる講義研修や就労支援実習、介護実習等の研修を提供しています。
- ・地域の小中学校の総合学習授業への参加や職業体験・施設見学などを積極的に受け入れるなど、学校との連携による教育支援を行っています。

## 4. 理事会・評議員会等

| 開催日   | 審議内容等  |
|-------|--|
| 6月12日 | <p><b>【定例理事会】</b></p> <p>会場：北海道リハビリー 法人本部 会議室（出席理事数 6名）</p> <p>決議事項 ①2019年度 事業報告(案)について<br/> ・第4期中期事業計画 2019年度報告 含む</p> <p>②2019年度 計算書類及び財産目録について<br/> ・第56期決算報告書、会計監査報告、社会福祉充実残額</p> <p>③2019年度 監事監査報告</p> <p>④夏期賞与について</p> <p>⑤2020年度 定時評議員会の招集について<br/> ①事業報告 ②計算書類及び財産目録 ③監事監査報告<br/> ④2019年度 事業計画・予算 ⑤会計監査人の再任</p> <p>報告事項 ①監事監査報告<br/> ・2019年度第4四半期監事監査報告(セルプ・美しの森・ポプルス)</p> <p>②建設委員会からの報告について<br/> ・貫流ボイラーの導入事業(クリーナース・おおぞら)</p> <p>③理事長からの業務報告について(理事長専決事項)<br/> ・内部監査報告、2019年度施設設備整備報告</p> <p>④常務理事(業務執行理事)からの業務執行状況報告について<br/> ・経費削減実績、新型コロナウイルス対応状況</p> <p>⑤事業実績及び資金繰りについて(2020年2月～3月・4月)</p> <p>⑥運営状況報告について(2020年3月～6月)</p> <p>⑦施設設備整備の実施報告について<br/> ・連続洗濯機・油圧式脱水機の更新(おおぞら)</p> <p>⑧その他報告事項</p> |



| 開催日     | 審 議 内 容 等   |
|---------|---|
| 6月 30 日 | <p><b>【定時評議員会】</b></p> <p>会場：北海道リハビリ 法人本部 会議室（出席評議員数 8名）</p> <p>報告事項 ①2019年度 事業報告について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第4期中期事業計画 2019年度報告 含む</li> </ul> <p>②2019年度 計算書類及び財産目録について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第55期決算報告書、会計監査報告、社会福祉充実残額</li> </ul> <p>③2019年度 監事監査報告</p> <p>④2020年度 事業計画 及び 予算について</p> <p>そ の 他 会計監査人の再任について</p>                             |
| 8月 6日   | <p><b>【定例理事会】</b></p> <p>会場：北海道リハビリ 法人本部 会議室（出席理事数 7名）</p> <p>決議事項 ①施設設備整備の実施計画について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・簡易貫流ボイラー等の更新（セルフ）</li> </ul> <p>報告事項 ①理事長からの業務報告について(理事長専決事項)</p> <p>②事業実績及び資金繰りについて(2020年5月～6月)</p> <p>③運営状況報告について(2020年6月～8月)</p> <p>④施設設備整備の実施報告について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新グループホームの設計業務委託（地域福祉推進室）</li> </ul> <p>⑤その他報告事項</p> |
| 10月 14日 | <p><b>【定例理事会】</b></p> <p>会場：北海道リハビリ 法人本部 会議室（出席理事数 7名）</p> <p>報告事項 ①監事監査報告</p> <p>②理事長からの業務報告について(理事長専決事項)</p> <p>③常務理事（業務執行理事）からの業務執行状況報告について</p> <p>④事業実績及び資金繰りについて（2020年7月～8月）</p> <p>⑤運営状況報告について（2020年8月～10月）</p> <p>⑥その他報告事項</p>   |

| 開催日    | 審 議 内 容 等   |
|--------|---|
| 12月11日 | <p><b>【定例理事会】</b></p> <p>(出席理事数 7名)</p> <p>決議事項 ①2020年度 補正予算(案)について<br/>・リハビリリー・クリーナース就労支援事業<br/>②年末賞与について</p> <p>報告事項 ①2020年度上半期事業状況及び決算状況について<br/>②事業実績及び資金繰りについて(2020年9月～10月)<br/>③運営状況報告について(2020年10月～12月)</p> <p>その他 理事長からの業務報告について(理事長専決事項)</p>   |
| 3月12日  | <p><b>【定例理事会】</b></p> <p>会場：北海道リハビリリー 法人本部 会議室 (出席理事数 7名)</p> <p>決議事項 ①2021年度 事業計画(案)及び 予算(案)について<br/>・第5期中期事業計画含む<br/>②評議員選任・解任委員の選任及び委員会の招集について<br/>・評議員候補者の提案<br/>③給与規程の改定について<br/>・特定処遇改善手当の支給時期の変更<br/>④印刷事業部の廃止と関連発令について<br/>⑤施設設備整備の実施計画について<br/>・貫流ボイラーの更新(リハビリリー・おおぞら)<br/>⑥2021年度 労働組合からの要求に対する回答について<br/>⑦当座貸(借)越契約 及び 所内預金の保全措置について</p> <p>報告事項 ①2020年度 決算見込みについて<br/>②理事長からの業務報告について(理事長専決事項)<br/>③常務理事(業務執行理事)からの業務執行状況報告について<br/>④事業実績及び資金繰りについて(2020年11月～2021年1月)<br/>⑤運営状況報告について(2020年12月～2021年3月)</p> |

## 5. 職員研修等

|    | 開催日         | 研修名                                    | 主催者等                |
|----|-------------|--|---------------------|
| 1  | 4月1～7日      | 新人職員研修                                 | 北海道リハビリリー法人本部       |
| 2  | 6月19日～7月14日 | 北海道サービス管理責任者研修（更新研修）                   | 北海道（きなはれ）           |
| 3  | 8月20～21日    | 福祉専門職のためのキャリアアップ研修(中堅職員コース)            | 北海道社会福祉協議会          |
| 4  | 9月2日        | 社会福祉施設BCP(事業継続計画)策定研修                  | 北海道社会福祉協議会          |
| 5  | 7日          | 働き方改革実務セミナー                            | 北海道社会福祉協議会          |
| 6  | 8日          | 北海道サービス管理責任者研修                         | 北海道(北海道セーフティネット協議会) |
| 7  | 25日         | アンガーマネジメント研修                           | 北海道社会福祉協議会          |
| 8  | 25日         | 安全運転管理者講習会                             | 北海道公安委員会            |
| 9  | 28～30日      | 相談支援従事者研修                              | 北海道地域ケアマネジメントネットワーク |
| 10 | 29～30日      | 防火管理者講習                                | 札幌市防災協会             |
| 11 | 10月1日       | 障がい者虐待防止研修会                            | 北広島市保健福祉部福祉課        |
| 12 | 2日          | 介護報酬改定の動向と法人の生き残りを左右する介護人材確保・定着・人材成長戦略 | オフィスブレイン            |
| 13 | 5～7日        | 就業支援基礎研修                               | 高齢・障害・求職者雇用支援機構     |
| 14 | 7日          | 苦情・クレーム対応セミナー                          | 北海道社会福祉協議会          |
| 15 | 15～16日      | 相談援助職員専門研修                             | 北海道社会福祉協議会          |
| 16 | 26日         | リスクマネジメント研修                            | 北海道社会福祉協議会          |
| 17 | 29日         | メンタルヘルス研修                              | 北海道社会福祉協議会          |
| 18 | 29日         | エネルギー管理講習                              | 省エネルギーセンター          |
| 19 | 11月5日       | エルダー・メンター制度導入支援研修                      | 北海道社会福祉協議会          |
| 20 | 9日          | 障がい福祉サービス制度・報酬改定動向セミナー                 | オフィスブレイン            |
| 21 | 22日         | 発達障がい児者の地域支援を考える                       | 北海道                 |
| 22 | 28～29日      | SST研修会                                 | 地域生活支援ネットワークケアサポート  |
| 23 | 1月22～30日    | 防護服着脱実技講習会                             | 北海道リハビリリー法人本部       |
| 24 | 2月3日        | 新人フォローアップ研修                            | 北海道民間社会福祉事業職員共済会    |
| 25 | 3月17日       | With コロナ時代のビジネスマナー                     | 札幌法人会五法人合同セミナー      |
| 26 | 25日         | 令和2年度苦情解決システム研修会                       | 北海道福祉サービス運営適正化委員会   |
| 27 | 25日         | 2021年度正職員採用者研修                         | 北海道リハビリリー法人本部       |

| 拠点別の職員研修参加者数（合計:延べ150人） |                |                |                 |             |
|-------------------------|----------------|----------------|-----------------|-------------|
| 法人本部<br>7人              | クリーナース<br>15人  | おおぞら<br>26人    | クリーニング事業部<br>0人 | エイト<br>21人  |
| 美しい森<br>48人             | セルプさっぽろ<br>18人 | 地域福祉推進室<br>12人 | ポプルス<br>3人      | 印刷事業部<br>0人 |

## 6. 行事・事業等

※主な行事・事業等を記載

| 開催日    | 行事・事業内容                   |                |
|--------|---------------------------|----------------|
| 4月 1日  | 辞令交付式・入社式                 |                |
| 6～7日   | 会計監査人出納監査(監査法人ライトハウス)     |                |
| 5月 8日  | 税務調査(渋谷税理士)               |                |
| 14日    | 監事監査(野村監事・佐藤監事)           |                |
| 18～22日 | 会計監査人会計監査(監査法人ライトハウス)     |                |
| 22日    | 監事協議会(野村監事・佐藤監事)          |                |
| 30日    | 定時評議員会                    |                |
| 8月 8日  | 西の里中央町内会「七夕祭り」            | 陽だまり           |
| 9月 4日  | 西の里小学校「福祉学習」              | エイト・地域福祉推進室    |
| 14日    | 働く障がい者奨励賞表彰式(札幌市社協主催)     | クリーナース・法人本部    |
| 15日    | 合同会社説明会(ダイヤモンド就活ナビ)       |                |
| 17日    | 監事監査(野村監事)                | エイト・エルフィン・陽だまり |
| 25日    | 献血(北海道赤十字血液センター)          | 北広島全施設・法人本部    |
| 10月 1日 | 札幌東労働基準監督署 立ち入り調査         | クリーナース・おおぞら    |
| 7日     | 北広島消防 消防設備等立ち入り検査         |                |
| 11日    | 第1回福祉職場説明会(北海道社会福祉協議会)    |                |
| 14日    | 西の里地域たすけあい会議              | 地域福祉推進室        |
| 17日    | 施設外レクリエーション(豊平峡)          | 陽だまり           |
| 18日    | 秋の一斉清掃(西の里中央・広栄町内会主催)     | エルフィン、陽だまり     |
| 11月 2日 | 税務調査(渋谷税理士)               |                |
| 6日     | まるひろ大根収穫活動(北広島市社会福祉協議会主催) | エルフィン          |
| 2月1～4日 | 会計監査(監査法人ライトハウス)          |                |
| 3日     | 西の里地域たすけあい会議(除雪ボランティア)    | 地域福祉推進室        |
| 8日     | 針供養                       | セルプ            |
| 10日    | 監査法人ライトハウス「理事長とのディスカッション」 |                |
| 3月18日  | 監事監査(野村監事)                | クリーナース、おおぞら    |
| 19日    | 監事監査(野村監事)                | セルプ、美しの森       |
| 23日    | 会計監査人会計監査(監査法人ライトハウス)     |                |
| 23日    | 会計監査人ライトハウスと監事のコミュニケーション  |                |

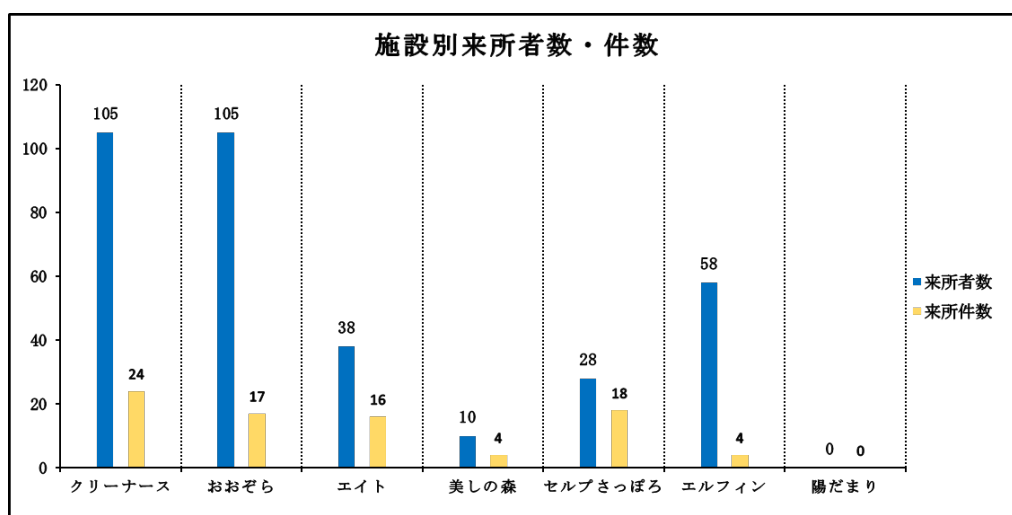
## 7. 主な来所者 (施設見学等)

### 月別来所者数

|          | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月  | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 合計  |
|----------|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|-----|----|----|----|-----|
| クリーナース   | 18 | 0  | 0  | 0  | 3  | 16  | 52  | 3   | 0   | 0  | 1  | 12 | 105 |
| おおぞら     | 8  | 0  | 0  | 0  | 0  | 57  | 25  | 0   | 2   | 1  | 0  | 12 | 105 |
| エイト      | 2  | 0  | 0  | 0  | 1  | 14  | 0   | 0   | 0   | 2  | 8  | 11 | 38  |
| 美しい森     | 2  | 0  | 0  | 0  | 3  | 3   | 0   | 2   | 0   | 0  | 0  | 0  | 10  |
| セルプさっぽろ  | 5  | 0  | 0  | 0  | 2  | 6   | 0   | 4   | 2   | 2  | 0  | 7  | 28  |
| エルフィンホーム | 0  | 0  | 0  | 0  | 0  | 56  | 2   | 0   | 0   | 0  | 0  | 0  | 58  |
| 陽だまり     | 0  | 0  | 0  | 0  | 0  | 0   | 0   | 0   | 0   | 0  | 0  | 0  | 0   |
| 合計       | 35 | 0  | 0  | 0  | 9  | 152 | 79  | 9   | 4   | 5  | 9  | 42 | 344 |

### 関係機関別来所件数

|          | 学校 | 福祉施設 | 相談事業所 | 公的機関 | 一般(企業・人) | その他 | 合計 |
|----------|----|------|-------|------|----------|-----|----|
| クリーナース   | 14 | 0    | 3     | 3    | 4        | 0   | 24 |
| おおぞら     | 13 | 0    | 1     | 0    | 3        | 0   | 17 |
| エイト      | 15 | 0    | 1     | 0    | 0        | 0   | 16 |
| 美しい森     | 1  | 0    | 2     | 0    | 1        | 0   | 4  |
| セルプさっぽろ  | 13 | 0    | 3     | 1    | 1        | 0   | 18 |
| エルフィンホーム | 3  | 0    | 0     | 0    | 1        | 0   | 4  |
| 陽だまり     | 0  | 0    | 0     | 0    | 0        | 0   | 0  |
| 合計       | 59 | 0    | 10    | 4    | 10       | 0   | 83 |



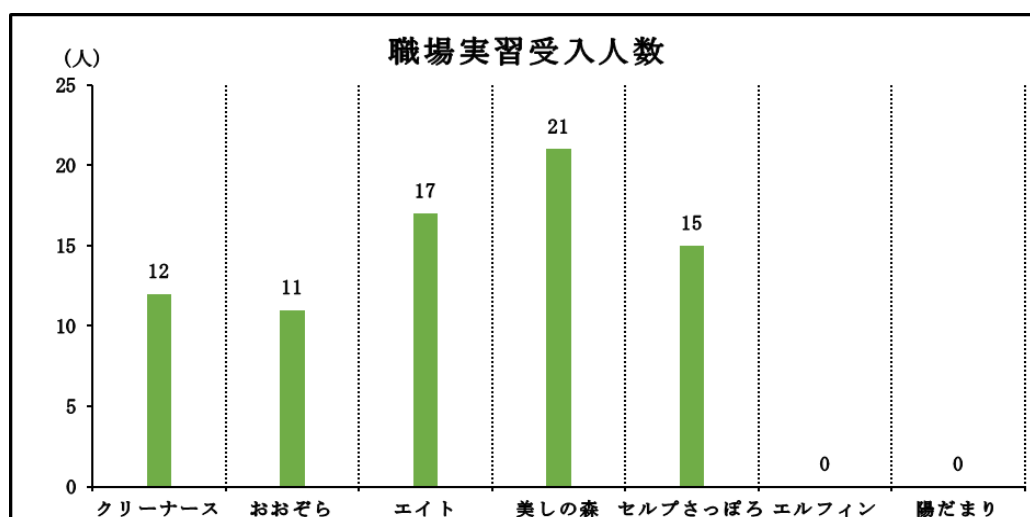
## 8. 職場実習（受入れ）

### 月別職場実習等受け入れ延べ人数

|         | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 合計 |
|---------|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|----|
| クリーナーズ  | 0  | 0  | 2  | 1  | 2  | 2  | 3   | 1   | 0   | 0  | 1  | 0  | 12 |
| おおぞら    | 0  | 0  | 0  | 0  | 1  | 0  | 1   | 1   | 1   | 0  | 2  | 5  | 11 |
| エイト     | 0  | 0  | 0  | 2  | 0  | 5  | 4   | 0   | 0   | 0  | 2  | 4  | 17 |
| 美しい森    | 0  | 0  | 3  | 0  | 1  | 0  | 5   | 0   | 0   | 0  | 4  | 8  | 21 |
| セルプさっぽろ | 0  | 0  | 1  | 0  | 3  | 4  | 1   | 4   | 0   | 1  | 0  | 1  | 15 |
| エルフィン   | 0  | 0  | 0  | 0  | 0  | 0  | 0   | 0   | 0   | 0  | 0  | 0  | 0  |
| 陽だまり    | 0  | 0  | 0  | 0  | 0  | 0  | 0   | 0   | 0   | 0  | 0  | 0  | 0  |
| 合計      | 0  | 0  | 6  | 3  | 7  | 11 | 14  | 6   | 1   | 1  | 9  | 18 | 76 |

### 実習者別受け入れ延べ人数

|         | 中学1年 | 中学2年 | 中学3年 | 高校1年 | 高校2年 | 高校3年 | 大学・一般 | その他 | 合計 |
|---------|------|------|------|------|------|------|-------|-----|----|
| クリーナーズ  | 0    | 0    | 0    | 0    | 1    | 1    | 9     | 0   | 11 |
| おおぞら    | 0    | 0    | 0    | 0    | 1    | 1    | 10    | 0   | 12 |
| エイト     | 0    | 0    | 0    | 0    | 3    | 6    | 8     | 0   | 17 |
| 美しい森    | 0    | 0    | 0    | 0    | 0    | 0    | 20    | 0   | 20 |
| セルプさっぽろ | 0    | 0    | 2    | 2    | 1    | 6    | 5     | 0   | 16 |
| エルフィン   | 0    | 0    | 0    | 0    | 0    | 0    | 0     | 0   | 0  |
| 陽だまり    | 0    | 0    | 0    | 0    | 0    | 0    | 0     | 0   | 0  |
| 合計      | 0    | 0    | 2    | 2    | 6    | 14   | 52    | 0   | 76 |



## 9. 施設設備整備実施報告

### (1) リハビリリー・クリーナース

金額単位：千円(税込)

| 年度計画 |      | 計画に対する実施 |      |     | 計画外追加事業 |      | 総実施事業 |      |
|------|------|----------|------|-----|---------|------|-------|------|
| 件数   | 総事業費 | 件数       | 実施金額 | 実施率 | 件数      | 実施金額 | 件数    | 実施金額 |
| 0    | 0    |          |      |     |         |      | 0     | 0    |

### (2) リハビリリー・おおぞら

| 年度計画 |        | 計画に対する実施 |      |     | 計画外追加事業 |      | 総実施事業 |      |
|------|--------|----------|------|-----|---------|------|-------|------|
| 件数   | 総事業費   | 件数       | 実施金額 | 実施率 | 件数      | 実施金額 | 件数    | 実施金額 |
| 2    | 12,853 |          |      |     |         |      | 0     | 0    |

### (3) リハビリリー・エイト

| 年度計画 |      | 計画に対する実施 |      |     | 計画外追加事業 |      | 総実施事業 |      |
|------|------|----------|------|-----|---------|------|-------|------|
| 件数   | 総事業費 | 件数       | 実施金額 | 実施率 | 件数      | 実施金額 | 件数    | 実施金額 |
| 0    | 0    |          |      |     |         |      | 0     | 0    |

### (4) 美しの森

| 年度計画 |       | 計画に対する実施 |      |     | 計画外追加事業 |      | 総実施事業 |      |
|------|-------|----------|------|-----|---------|------|-------|------|
| 件数   | 総事業費  | 件数       | 実施金額 | 実施率 | 件数      | 実施金額 | 件数    | 実施金額 |
| 1    | 7,260 |          |      |     |         |      | 0     | 0    |

### (5) セルプさっぽろ

| 年度計画 |       | 計画に対する実施 |       |      | 計画外追加事業 |      | 総実施事業 |       |
|------|-------|----------|-------|------|---------|------|-------|-------|
| 件数   | 総事業費  | 件数       | 実施金額  | 実施率  | 件数      | 実施金額 | 件数    | 実施金額  |
| 1    | 6,050 | 1        | 4,950 | 81.8 |         |      | 1     | 4,950 |

### (6) エルフィンホーム

| 年度計画 |      | 計画に対する実施 |      |     | 計画外追加事業 |      | 総実施事業 |      |
|------|------|----------|------|-----|---------|------|-------|------|
| 件数   | 総事業費 | 件数       | 実施金額 | 実施率 | 件数      | 実施金額 | 件数    | 実施金額 |
| 0    | 0    |          |      |     |         |      | 0     | 0    |

### (7) 陽だまり

| 年度計画 |      | 計画に対する実施 |      |     | 計画外追加事業 |      | 総実施事業 |      |
|------|------|----------|------|-----|---------|------|-------|------|
| 件数   | 総事業費 | 件数       | 実施金額 | 実施率 | 件数      | 実施金額 | 件数    | 実施金額 |
| 0    | 0    |          |      |     |         |      | 0     | 0    |

### (8) ポプルス

| 年度計画 |      | 計画に対する実施 |      |     | 計画外追加事業 |      | 総実施事業 |      |
|------|------|----------|------|-----|---------|------|-------|------|
| 件数   | 総事業費 | 件数       | 実施金額 | 実施率 | 件数      | 実施金額 | 件数    | 実施金額 |
| 0    | 0    |          |      |     |         |      | 0     | 0    |

### (9) 法人本部

| 年度計画 |      | 計画に対する実施 |      |     | 計画外追加事業 |      | 総実施事業 |      |
|------|------|----------|------|-----|---------|------|-------|------|
| 件数   | 総事業費 | 件数       | 実施金額 | 実施率 | 件数      | 実施金額 | 件数    | 実施金額 |
| 0    | 0    |          |      |     |         |      | 0     | 0    |

### (10) 総 計

| 年度計画 |        | 計画に対する実施 |       |      | 計画外追加事業 |      | 総実施事業 |       |
|------|--------|----------|-------|------|---------|------|-------|-------|
| 件数   | 総事業費   | 件数       | 実施金額  | 実施率  | 件数      | 実施金額 | 件数    | 実施金額  |
| 4    | 26,163 | 1        | 4,950 | 18.9 |         |      | 1     | 4,950 |

※ 理事会審議が必要な予算基準額(工事:税込1,000万円、物品:税込500万円)を超える実施事業

## ○ 事業所別実施状況

### (1) リハビリー・おおぞら

< 更新 >

単位：千円(税10%込)

| 事業          | 予算計上額  | 未実施   |
|-------------|--------|-------|
| 全自動水洗脱水機の更新 | 5,753  | 今期見送り |
| 乾燥機の更新      | 7,100  | 今期見送り |
| 合計          | 12,853 |       |

※メンテナンスの実施をし、更新時期を次年度以降に繰り越すこととした。

### (2) 美しの森

< 更新 >

単位：千円(税10%込)

| 事業                | 予算計上額 | 未実施   |
|-------------------|-------|-------|
| 車椅子リクライニング入浴装置の更新 | 7,260 | 今期見送り |
| 合計                | 7,260 |       |

### (3) セルプさっぽろ

< 更新 >

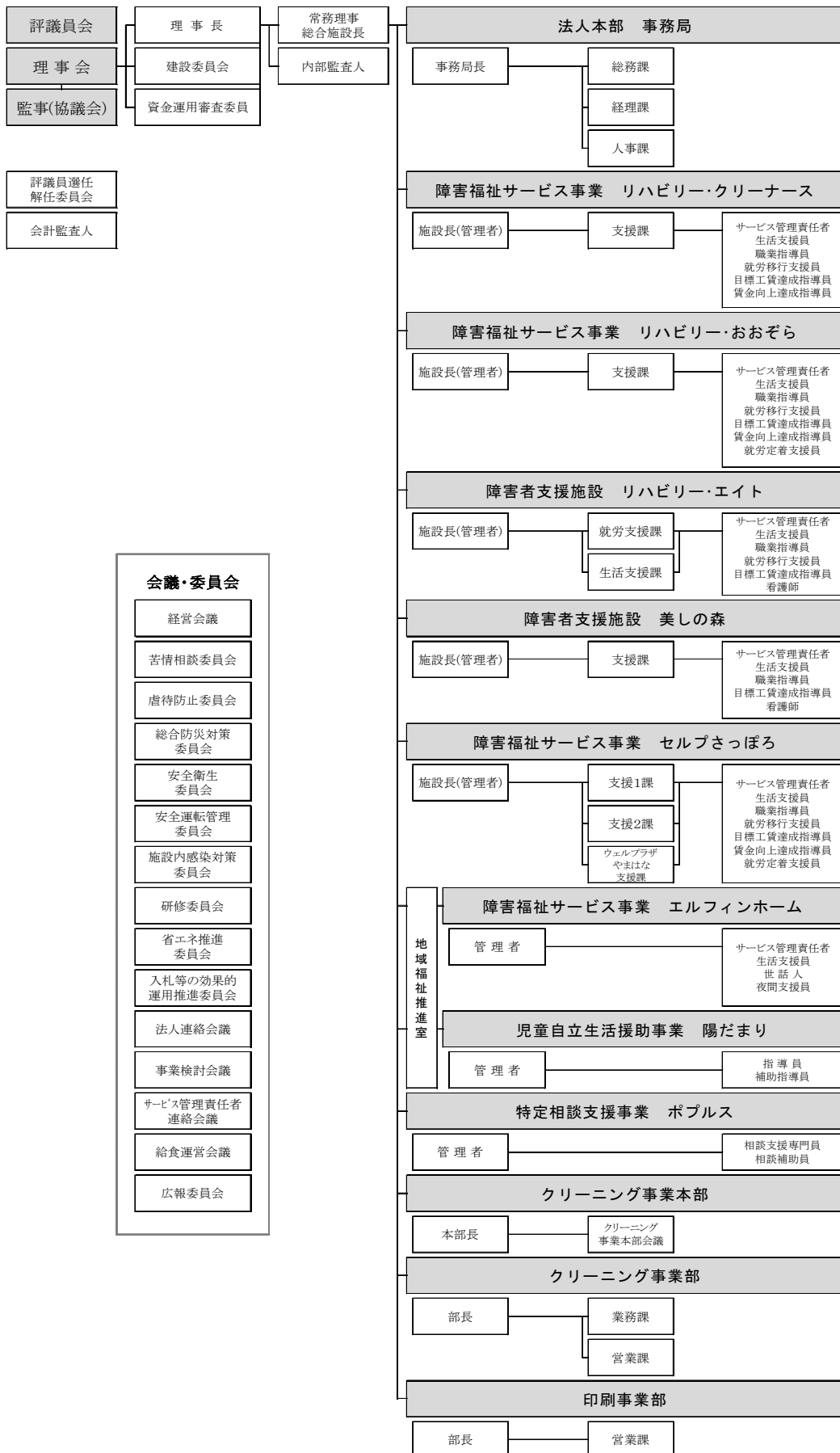
単位：千円(税10%込)

| 事業          | 予算計上額 | 備考   |
|-------------|-------|------|
| 簡易貫流ボイラーの更新 | 6,050 | 2月完了 |
| 合計          | 6,050 |      |



# 10. 組織図

(2021年3月31日現在)



## 1 1. 利用者・職員の在籍状況

### 利用者数・従業員数

(2021年3月31日現在)

|                   | 利 用 者  |      |          |            |      |        |          |      |             |           | 従 業 員(内福祉事業職員) |             |            |             |              | 合 計         |        |
|-------------------|--------|------|----------|------------|------|--------|----------|------|-------------|-----------|----------------|-------------|------------|-------------|--------------|-------------|--------|
|                   | 生活介護   | 就労移行 | 就労継続A型   | 就労継続B型     | 施設入所 | 共同生活援助 | 児童自立生活援助 | 就労定着 | 生活困窮者就労訓練   | 小計        | (前年末比)         | 正職員         | 嘱託職員       | 契約職員        | 小計           |             | (前年末比) |
| (1) リハビリ・クリーナーズ   |        | 0    | 18       | 42         |      |        |          | 0    | 60          | -1        | 19<br>(11)     | 1<br>(0)    | 19<br>(7)  | 39<br>(18)  | -8<br>(0)    | 99          |        |
| (2) リハビリ・おおぞら     |        | 3    | 24       | 62         |      |        | 0        |      | 89          | 0         | 46<br>(14)     |             | 13<br>(6)  | 59<br>(20)  | 5<br>(0)     | 148         |        |
| (3) リハビリ・エイト      | 45     |      |          | 28         | 36   |        |          |      | 109         | -3        | 26<br>(24)     |             | 7<br>(3)   | 33<br>(27)  | -12<br>(0)   | 142         |        |
| (4) 美しの森          | 76     |      |          | 19         | 30   |        |          |      | 125         | 7         | 20<br>(20)     |             | 10<br>(10) | 30<br>(30)  | 2<br>(2)     | 155         |        |
| (5) セルプ さっぽろ      |        | 8    | 7<br>(5) | 95<br>(13) |      |        | 4        | 0    | 114<br>(18) | -1<br>(0) | 22<br>(22)     | 1<br>(1)    |            | 23<br>(23)  | -2<br>(0)    | 137         |        |
| (6) エルフィンホーム      |        |      |          |            |      | 35     |          |      | 35          | 1         | 3<br>(3)       |             | 1<br>(1)   | 4<br>(4)    | 0<br>(0)     | 39          |        |
| (7) 陽だまり          |        |      |          |            |      | 1      |          |      | 1           | -2        |                | 1<br>(1)    | 1<br>(1)   | 2<br>(2)    | 0<br>(0)     | 3           |        |
| (8) ポプルス          |        |      |          |            |      |        |          |      |             |           | 1<br>(1)       |             |            | 1<br>(1)    | 0<br>(0)     | 1           |        |
| (9) 法人本部          |        |      |          |            |      |        |          |      |             |           | 3<br>(3)       | 1<br>(1)    |            | 4<br>(4)    | 0<br>(0)     | 4           |        |
| 総 計               | 121    | 11   | 49       | 246        | 66   | 35     | 1        | 4    | 0           | 533       | 1              | 140<br>(98) | 4<br>(3)   | 51<br>(28)  | 195<br>(129) | -15<br>(-4) | 728    |
| (前年末比)            | 8      | 0    | -1       | 1          | -1   | 1      | -2       | -3   | -2          | 1         |                | -1<br>(8)   | -2<br>(-2) | -12<br>(-4) | -15<br>(2)   |             | -14    |
| 特定相談支援事業所<br>ポプルス | 利用登録者数 |      |          |            |      |        |          |      |             | 119       | 3              |             |            |             |              |             | 119    |

備考 1 利用者数は、サービス利用契約に基づく、サービス別の提供者数で計算している。

2 セルプ利用者の( )は、内ウェルプラザやまはな利用者の人数である。

3 施設入所、共同生活援助、児童自立生活援助は、夜間等の支援のため、日中活動及び従業員数の人数に重複している。

4 パート職員は、187名除く(クリーナーズのクリーニング取次店従業員及びおおぞらのハウスキーパー等を含む。)